新京日日新聞
夕刊 九月二十一日

本紙定價 一部五錢 一ケ月壹圓 郵稅一ケ月拾五錢
廣告料金 普通一行壹圓五拾錢 特別一行貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社 電話 編輯部專用三三二五 營業部專用三三〇〇
發行人 十河栗忠 編輯人 松本勇 印刷人 水越内之介

英艦隊地中海集結 聯盟の原則に違反す

ム首相聯盟に抗議提出に決定

"戰爭の脅威を與ふ"

【ローマ廿日發國通】ムッソリーニ首相は英國艦隊の地中海集結を以て戰爭の脅威を與へるものとなし、聯盟理事會に抗議を提出するに決定、二十日聯盟代表アロイジ男に對しその旨訓令を發した、抗議内容次の如し

英國艦隊の地中海集結は戰爭の脅威を構成するものである、同時に斯る行動は聯盟の制裁規定發動を豫定するに等しく、聯盟の原則に違反するものである

委員會の和協案

技術的討議の基礎として受諾

イタリー政府の意嚮

【ローマ廿日發國通】イタリー政府は五國委員會の和協試案を以て折衝の基礎として受諾する旨決意しその旨ジュネーヴ代表部に訓令したものと信ぜられる

右に關しイタリー政府筋では廿日政府の立場を説明して大要左の如く述べた

イタリー政府は五國委員會の試案を必ずしもイタリーに對し友誼的の提案とは解さない、然しそれを以て技術的討議の基礎たらしむる事には必ずしも反對でない

隨つて聯盟側がイタリーの希望を容れ充分修正を施す用意を有するならばイタリーは五國委員會案を拒否しないであらう

伊國金流出 激し

【ローマ十九日發國通】エチオピア國討征工作の進捗と共にイタリー銀行よりの金流出は特に甚しく同行最近の週報によれば、金準備額は一億四千萬リラを減少して四十五億六千三百萬リラとなり、外國手形保有高も四億三千六百萬リラから四億三千二百萬リラに減少してゐる

伊エ紛爭と

外國爲替市場の變動豫想

【東京國通】伊エ紛爭が擴大の危險性を充分に包含してゐるだけに內地の外國爲替市場でも目先相場の相當な動搖は免かれないが、我國としては相當有利な地歩を占むるものとして關心を拂つてゐる、爲替銀行筋の觀測を綜合すると大体左の如くである

一、米英クロスの落勢は伊エ紛爭の續く限り止まるまい即ち最近金ブロック諸國並に英國から米國へ向け國際短期資金が相當流出して居り、弗貨の季節的需要に拍車を加へてゐるのであるが英國としてはクロス・レートの低落は望むところであり、何等對策を講じてゐないだらう

一、米英クロスの低落は日英爲替に影響なく米爲替の低落を招くことになるのであるが然し紛爭が擴大若くは永引いて日本の輸出貿易が相當擴大するやうな場合には圓自体の强味から爲替相場は對米英とも暴騰するは自明のことである

諸株一擧暴落

イタリーの緩和を傳へて

【東京國通】歐洲時局の情報に支配されてゐる株式市場は今朝イタリーの態度の緩和を傳へるに至つて大混亂を演じて新東寄付百五十六圓六十錢と昨日に比し一擧二十四圓三十錢方暴落し、續いて百五十五圓九十錢の安値を示しその他主力株も何れも二三圓方暴落緩漫ながら軟歩調を辿つてゐる

一、最近の內地爲替相場の足取りは對米は米英クロスの低落と米棉輸入から軟調の一途を辿り、對英米も羊毛の季節的輸入と鹽及び棉その他紛爭國內の輸入取極め急ぎ等伊エ紛爭を間接的に反映して幾分引緩み、紛爭初期の豫想を示してゐる

鋼材界活況

【東京國通】日本鋼材界は伊エ紛爭激化による歐洲の戰時保險實施の爲此數日間に入電の外注値段暴騰を告げたので急激な昂騰氣勢に轉ずるに至つた、即ち外注値段は各種鋼材共に一齊に五七圓方昂騰し關東鋼材販賣組合では廿日丸鋼賣値を四圓方引上げキロトン八十二圓と改訂したが丸鋼中相場もベース物キロトン八十六、七圓、十二乃至三十六ミリ物九十圓と强調を呈するに至つた

尙ほ此外線材は此數日間にキロトン當り五圓方昂騰し廿日市中相場はキロトン九十一圓見當、又薄板では一擧三十圓方も暴騰し同日相場はキロトン百八十五圓見當を唱へられるに至つた、更に先行きは伊エ紛爭激化に伴ひ南洋方面輸出增加を豫想され一層强調を呈すべく將に鋼材界は色めきたつてゐる

國境紛爭處理委員會で 來京の兩氏語る

田村少佐

來京の陸軍省軍事局軍事課田村少佐は中央ホテルに往訪の記者に日滿ソ國境紛爭處理委員問題に關し左の如く語つた

自分は單に中央の見解を現地に傳へ現地の意向を中央に傳達する爲の便に過ぎない、紛爭處理委員會の設置に就てはソ聯側から申出があり、當局としても委員會の設置が積極的に日滿ソ國境に於る枚擧に遑ない紛爭事件の處理に役立つもので あるならば異存ない譯であるから種々研究してゐる次第である、然し國境の紛爭發生は國境不明確に基くものが多いのであるから紛爭委員會の設置と併行して國境設定委員會が設けられ紛爭の原因を除去する努力が拂はれなければならぬことは勿論である

要するに問題が進展するか否かは一にソ聯側に誠意があるかどうかにかゝつて居り、こんな問題は双方に誠意さへあればスラスラ行く問題だ、ソ聯側からは紛爭處理委員會設置に就ての申出があつただけで國境設定委員會の設置については何の話もない、紛爭處理委員會といつても、それは局地的な民事的なことであることはいふまでもなく紛爭防止の意味をも持つ强力な委員會の設定など今のところ望まれないだらう、勿論之を前提などと見ることは間違ひだ、ソ聯側が三十萬に上る大軍を極東ソ聯國境に駐屯せしめてゐる現狀に於てそんなものが出來るものか圖

境設定問題に就てはカザケヴイッチ水道問題その他むづかしい問題が多々あるが紛爭處理委員會設定と同時に國境を確定しなくても一方に紛爭處理委員會を作つて局地的な紛爭を處理しつゝ一方に國境委員會を設置して國境の問題を議してゆくことも出來るわけだ、紛爭處理委員會を設定することによつて小さな問題も委員會にかけられることになると却つて紛爭を擴大することになりはせぬかとも考へられるであらうが、紛爭の原因は事件そのものであり之れを處理する委員會の設定により紛爭が擴大されるとは考へられぬ、紛爭處理委員會が出來るとすればその形は新聞に傳へられた各現地に現地小委員會ハルビン或は新京に中央委員會といつたやうな形のものになるだらう、自分はまだ西歐亞第一課長とは會ぬが關東軍當局の意向は完全に中央の意向と一致してゐた、明後日頃新京を出發し果は東寧、西は滿洲里、北は大黑河と大體國境方面を視察の豫定である

西課長

來京の西歐亞局第一課長は直に大使館を訪問、次で谷參事官を官邸に訪ひ晩餐を共にした後日滿ソ國境紛爭處理委員會設置問題を中心に懇談協議を遂げ午後九時半官邸を辭し國都ホテルに入つた、氏は往訪の記者に語る

廿日午後二時

委員會設置に對しては今許しいことを話す譯にはゆかぬ、先方の申出になる紛爭處理委員會は紛爭防止の意味をも含む政治的な强力なものではなく、局地的な紛爭を解決する委員會を設置しようと云ふのであらうがそれが、また紛爭防止の役をせぬとは限らぬ、自分は二週間の豫定で來京したがまだ今後の豫定は決つてゐない、明日滿洲國側の人と會ふようになるかも知れぬ新京には領事時代に居たことがあるが久振りで懷しい何れ國境現地視察に出るかもしれぬ

エ國皇帝に

日本刀獻上

【東京國通】福岡縣會議長林田春次郎氏を會長とするエチオピア皇帝日本古劍獻納會では豫て金子流の名工たる金子光議氏に日本刀の鍛錬方依頼したが立派なものが出來上つたので近く會長が上京して來朝中のビルー使節を通じ獻上することゝなつた

府縣議選擧 立候補

廿日現在で 二、二〇七名

【東京國通】九月中に選擧を行ふ二府廿九縣立候補屆出數は警保局調査廿日現在左の如し、即ち定員一二四〇名に對して二二〇七名の立候補者あり、黨派別に見ると

黨派	人數
政友會	九〇一名
民政黨	七九九名
國民同盟	五七名
無產黨	七六名
其他	八一名
中立	二九三名

府縣會議員戰 けふ皮切り

【東京國通】府縣會選擧は本廿一日鳥取がトップを切り栃木、福井、滋賀、石川、岩手諸縣の投票が之に續いて行はれるが衆議員總選擧前哨戰として其の結果は注目されてゐる

その日〳〵

□

軍縮會議の望みなしと見て英海軍恒久建艦計畫、太平洋へ沈めた艦を想ふ

□

待望の滿洲國特許法明春からいよ〳〵實施、出でよ滿洲のエヂソン

□

飮んで騷いでその擧句が女中がいふことをきかぬとて拳銃を放つ

□

どうもこの手合が日系滿洲國官吏中にあり、日系官吏の素質改善今一歩

□

トラック、タクシーと衝突、原因は高速力によるもの、身のため人のため考へること

軍縮の見透し 立て難しとて

英政府長期建艦計畫案樹立

海軍通の權威バ氏論ず

【東京國通】廿日藤井英國大使より外務省宛報告によれば英國海軍通の最高權威ヘクター・シー・バイウオーター氏は十九日デーリー・テレグラフ紙上に於て海軍々縮會議の見透しにつき、左の如き意見を公にし、英國政府が軍縮の見透しを立て難きところより長期建艦計畫案樹立の準備を進めてゐると論じ、時節柄各國の注目を惹いてゐる

ロンドン條約に規定された五ケ國海軍會議は恐らく開かれまい、英國政府は他國の老大なる海軍計畫に對應すべき事の必要を認めてはゐるが、目下のところ最後の試みとして自主的建艦計畫宣言案に依つて海軍々縮條約の實現を意圖してゐる而し乍ら右の目的が遂に達せざる曉にも尙建艦競爭防止の爲各國の紳士協定達成の爲盡力する覺悟ではあるが現下の一般事情より觀て英國政府は遂に長期建艦計畫案の爲基礎的準備を進めるの必要を痛感してゐる

英借款要望の事實なし

南京政府否定

【南京廿日發國通】リースロス氏の來支を機會に英國借款問題再燃し頻りに宣傳されてゐるが右に就き財政部は英國に借款を要望、或は要望すべく努力せる事實なしと正式に否定した

=エチオピア國境に迫る伊太利山砲隊=

華北游記 山口愼一

一一、韓世昌 その二

「陛下の御病氣のわけはどうやら判つて居りますの」

「何をそう言ふ」

「それは胸の思ひのなす業」

「とは又」

「思ふ人あつて」

「そなた以外に」

「妾ではございませぬ、陛下は梅妃を……」

とかなんとか濃艶凄絶なしぐさでやりとりがあつて、結局庭への散歩となる。次の場面では政治的軍事的時局の變化が簡單に象徵される。やがて花園小宴の場となる。

「…空淡き雲間行く雁の列よ

御園秋色たけなはに、柳は黄を添へ紅蓮は㵼落ちぬ」

といつた唱があり、酒宴となれば過ぎし昔を偲んでの、歌に李白の淸平詞をうたふあたり、劇情は昂まつてゐる。韓世昌はここでまさにエロチックであつた。それはまことにわれ〳〵の理解するエロチックであつた。このささやかではあるが情趣あふれた秋の宴さなかに安祿山の背叛が報ぜられ大驚愕となる。帝は醉うて眠つた妃に事を知らすなと言ひつけて退場する。

最後は蒙塵の途上である。帝は妃に、そなたにも苦勞をかけると妃をいたはる。いいえ私は何處までも御一緒に參りますといふ。所が楊妃の兄楊國忠また叛き、諸軍兵は妃を處置せねば動かぬと帝に迫る。妃は命運すでに定まるを知り

百年の離別は須臾に在り一代の紅顔は君が爲に盡すとうたひ「この金釵鈿盒は聖上の親しく賜ひしもの、我と共に葬へ」と高力士に命じて自盡する。

私は舞台の直ぐ近くにゐたので、韓世昌が汗いつぱいになつてやつてゐるのがよく見えた。一度、彼が後を向いて手鼻をかんだのも私には見えた。すでに觀客も溢れ好と叫ぶ熱狂は屢々であつた。

帝になつた張文生も良かつた。これは一篇のロマンチシズムの香り高いオペラである。現代の中國人がこのロマンチシズムに陶醉することとの出來る人々であることを我々は知らねばならぬ。事相の表面のみ、一面のみを見て中國人に結論を下してはならぬ、私はそう强調する。

（寫眞は北平の前門—山口撮影）

人事往來

▲遠藤後一氏（電々會社營業課長）二十日午後來京新京ホテル
▲照井長次郎氏（滿洲重要物產組合書記長）同
▲佐鳥辰太郎氏（請負業）同
▲土田德藏氏（滿鐵社員）同
▲中田末廣氏（電々會社技術部長）同
▲豐田良藏氏（電々會社）同
▲御厨信一氏（關東局文書課長）二十日午後歸京
▲江崎重吉氏（滿鐵社員）二十日午後來京ヤマトホテル
▲吉武正男氏（同）同
▲中間衞氏（東京會社員）同
▲井上良治氏（同）同
▲絹川淸氏（京都會社員）同
▲諸富鹿四郎氏（鐵路總局貨物課長）同
▲遠藤健三氏（岐阜建築業）同

團体

▲佐賀縣教育會視察團十一名二十一日午前六時二十五分來京常盤旅館投宿二十二日吉林往復同日午後十時發南行
▲姫路師範學生九十名二十一日午後三時四十分引返來京協和旅館投宿二十二日午後八時發南行
▲尾道商業學生六十名二十一日午後三時五十分來京旭ホテル投宿二十二日午後二時四十分發南行
▲朝鮮總督府警察官講習生二十一名二十一日午後五時三十分來京二十三日午前九時五分發ハルビンへ
▲臺北州教育會視察團十名二十一日午後六時四十分來京大平旅館投宿二十三日午前九時五分發ハルビンへ
▲日本足袋會社招待團十二名廿二日午後三時四十分引返來京同八時發南行
▲吉林省師範學生三十五名二十二日午後二時來京二十三日午後三時十分發吉林
▲大阪市立實業學生百五十名二十二日午前七時來京同日午後二時四十分發南行
▲警察講習所觀察團百五十一名二十二日午後二時來京旭ホテル富士屋分宿二十四日午前七時三十分發南行

最後の切札八枚

女八人合流時代

(合作) 吉屋信子 大林梅子 若水絹子 宮川静江 木下双葉 細田民樹子 大附原史子 (揷畫)

＝光りの彼方に＝ 21 秘密 (一)

大林梅子

志村が、多喜枝に戀してゐることをすつかり見破つてゐて、喜代一の戀の邪魔をされてはいけないといふ嫉妬か、前觸をひるがへしたやうにも腑はれて來たのです。同時に、それはかりではなく、志村は小使の內儀さんから、意外なことまで耳にしたのてす。——それは、福田家の恐ろしい秘密であつた。

小使の內儀さんの語るところに依ると、福田家の內輪は、まるで一種の伏魔殿だつたのです。麻布の高臺に四千坪の地を占めて、林間の邸を極はめてゐるその屋敷は以前は或る大名のドの邸であつたと云ふことです。その周圍には雜木林がめぐらされ、その一つの內輪を松林が取り圍んでゐて、そして、その松林の中には昔のまゝの純日本式の邸があつた。それは、志村も、何度か訪問したことがあるので、知つてゐたのです。

家屋は、大體、二つに仕切られてゐました。前方には、六百坪ほどの老大な日本家屋があり、そして、その後には七十坪ほどの鐵筋コンクリートの細長い塔のやうな洋館が建つてゐた。なほその前後二つの建物の間には、かやを重ねて造つた厚い垣が境になつてゐました。

もし、洋館のはうへ行かうとするならば、その厚いかや垣を、外のところまで傳はつて行つて、外塀と垣のすきの二間ほどの隙を入らなければ行けないやうに出來てゐる。——志村は、いつも日本家屋の方へばかり通されたので、まだ洋館のはうへはいつたことがないのです。

はつきりとは言はれないが、小使の內儀の口裏によると、この洋館のはうが、どうやら伏魔殿であるとの意味らしい。

表面上、この洋館のはうは、主人福田德三氏の住ひといふことになつてゐるが、じつは愛妾などを置くところになつてゐるらしい。その愛妾と云ふのも、德三と同年配の一人の年增女であるが、內實は、その愛妾と云ふのは殆んど婆アやも同じことで、他に、若しい若い女が三人以上もゐると云ふことです。

然も、この女達は皆んな以前會社にゐた女事務員であるとか或は、カフエーの女給上りといつた風の者達であると云ふことです。

志村は、今まで社長のことについては、何事も知つてゐなかつたのです。また、知らうとする必要もなかつたのである。

だが、雇主のはうでは、雇ふべき人物の身元調査をするとか或は、一通りならぬメンタルテストを試みる。しかし、雇はれるはうでは、雇主の身元調べなど一切しない習慣になつてゐる

志村は、只、福田德三といふ實業家が、比較的高給を出してしかも秘書として雇つてくれるといふから、喜んで雇はれて來たばかりです。かれは、小使の內儀さんから話を聞いてゐるうちに初めて、福田德三といふ者を知り、同時に、自分がこの會社に雇はれたことを悔たのですが、しかし、今となつてはどうすることもできなかつたのです——。

なほ、小使の內儀さんの話によると、社長が、さうした女達を、自分のものとするまでにはかなり陰險な方法が講じられてゐるらしいのです。

待望の滿洲國特許法
本年度内に公布
實用新案をも含む廣範圍
施行は明春早々

經濟法規として一般商工業者から待望されてゐる滿洲國特許法は商標局に於いて成案を得法制局に廻附され目下審議中であるが、二十日第一回審議を終へ早ければ本年度内に公布、明春より施行されること丶なつた、右特許法は滿人の發明並に在滿邦人の滿洲國に即したる特殊的發明を奬勵促進するために施行されるものであるが日本人の特許法は勿論滿洲國においても尊重され恐らく特許法施行より一年以内に請願手續を了したるものに對しては特許權を附與することゝなる模樣である、尚特許權は實用新案をも含まれる筈であるから極めて廣範圍にわたり同法の施行によつて民族的に優秀なる資質を有する滿人の發明思想を刺戟するものと期待され滿洲國政府においても將來は發明奬勵局を設けて滿人の發明思想を奬勵する方針を有してゐる

軍司令官歸京

奉天及び遼陽部隊巡視中の南關東軍司令官は廿一日午後五時半着のあじあにて歸京する

美術の秋
十一月初旬展覽會
きのふ幹事會で決定

新京美術協會では二十日午後協和會々議室で第一回幹事會を開催、會則を審議決定した後

一、來る二十七日第一回總會開催の件
一、來る十一月初旬創立記念展覽會開催の件

を可決散會した、なほ同會では綜合展覽會開催に當つて一般から同好者の入會を希望してゐる

大工の喧嘩

二十日午後四時三十分頃市内梅ケ枝町料亭桐壺内大工本籍東京淺草生れ村上又五郎(三二)同じく本籍福岡縣淸水市生れ土屋晉吉(四〇)兩名は梅ケ枝町裏手新築工事に從事してゐる大工本籍靜岡縣高田郡生れ新京吉野町三丁目七番地居住大工佐野幸一(二八)と些細なことから喧嘩を始め村上、土屋の兩名は丸太棒をもつて佐野の大腿部を毆打骨折し全治まで一ヶ月の重傷を負はせ屆出により村上、土屋は目下新京署に於て嚴重取調べ中

鐵相考案の
列車風呂
採算とれず廢止

【東京國通】鐵道省では內田鐵相の思ひつきで列車に風呂の設備を施したが二千圓をかけて造つた一等の風呂からこの三ヶ月に與げた料金が僅か七十五圓で採算とれず遂に二十日限り廢止した

追剝は
二人連朝鮮人

二十一日午前零時ごろ二人づれの朝鮮人男が南關署前から馬車に乘り大同大街分駐所内トロ通り南側迄で來るとその乘客二名は矢庭に棍棒を以て馬車夫劉春山(二五)の頭部に一擊を加へ所持せる一圓五十錢を强奪して逃走した、屆出に接した各署は目下犯人捜査中である

鐵路總局の
職制改正を斷行に決定
―來月中旬頃―

【奉天國通】鐵路總局では全滿鐵道網の擴大に備へ各路局の充實並に職制改正を斷行すべく現在の總局中心主義を改めて新情勢に處して現地中心主義に準據し總局の本質たる鐵道經營の總括的指導監督並に建設企劃に關與せしむると共に全滿四路局の權限を大强化し組織の簡易化即ち課、係の二段制を採り路局管下の辨事處を擴大して現地中心主義による業務の圓滑なる遂行を圖る事となつた、而して職制改正の時期は十月半ば頃となる模樣で、右に伴ひ廣範圍の人事異動を斷行し人事刷新を圖る事となつた

連哈間直通急行
貨物列車
運轉好成績

【ハルビン國通】京濱線ゲージ變更後貨物輸送は依然として一日一本運轉で大連ハルビン間九四〇キロを三、四日を要する漫々的であり、鐵路局でも豫て直通急行貨物列車運轉を計畫中のところ此程準備完了、十九日より運轉を開始した、大連―ハルビン間所要時間三十時間で從來より半減した譯で新鮮なる野菜、鮮魚に應ずる、果物類がハルビン市民の食卓を賑はすこと丶なつた、右に關し鐵路當局では語る

ゲージ變更直後でまだ思ふ様に列車の運轉も出來ないが尚廿五日よりは大連ハルビン間三本の貨物列車運行を開始し一般の便宜を圖らうと思つてゐます

新入生募集に
文教部訓令

九月二十一日文教部では爾今各省區立各學校にして新入生の募集をなす際は左の各項に就き豫め文教部大臣の認可を受くる樣各省に訓令した

一、募集學級及學生數
二、應募者資格
三、募集方法
四、現在學級別學生數

首都警察廳で
御下賜金傳達式

ハルビン大典觀艦式擧行に際し警衛警備に奔走した關係方面に對し今回慰勞の意味の御下賜金を賜はつたが首都警察廳では二十三日午前八時より之が傳達式を執行することになつた

新京總領事館
法廷だより

新京總領事館の公判は十九日午前八時より同館公判廷に於て花輪裁判長係、下田檢事々務關與の下に左の通り判決言ひ渡しがあつた

○……○

▲物盜懲役八ヶ月(四年間執行猶豫)本籍山口縣下關市長力町一丁目二十七番地住所不定無職　山本覺三(三一)
本年七月十九日より新京居留民會臨時雇として兵事事務に從事中公金百八十圓を物取逃走したもの

▲阿片煙に關する罪懲役六ヶ月(三年間執行猶豫)本籍大分縣大野郡三重町字內里二千五百十四番地奉天紅葉町三十七竹內方毛皮商　泰源太郎(三九)
本年八月錦州に於て阿片煙一貫七百五十匁を二百九十圓で買ひ求め各方面に賣り捌いてゐたもの

▲業務上橫領罪懲役十ヶ月(三年間執行猶豫)本籍長野縣東筑摩郡山形村四九三五番地新京祝町三丁目九番地飴料商赤羽一二方元店員　竹野秀秋(二四)
昭和十年一月中旬市內吉野町カフエー銀ベレス女給小夜子と馴染を重ね金に窮し集金一千二百九十圓五十錢を橫領

▲物盜罪懲役八月(四年間執行猶豫)本籍大分縣大分市生石町新京東三條通三七シユーマイこと西田方女中　高橋三枝(二一)
昭和十年六月四日より七月十四日まで市內東四條通カフエミス新京に女給として傭はれ中同居女給の衣類約六十五圓を物取逃走

▲物盜罪懲役八ヶ月本籍北海道空知郡岩見澤町北本町住所不定無職　佐藤一男(四二)
本年三月二十五日午後十一時頃市內吉野町三丁目五番地新杵に於て指輪二個時價三十圓を物取、五月九日午後八時四十分頃大和通四十七番地吉田逸二方にて現金二百五十二圓二十錢を物取逃走したもの

▲物盜罪懲役五月本籍靜岡縣富士郡元吉原村字今井六〇五番地住所不定無職　長谷川和雄(二五)
昭和十年五月二十六日午後四時三十分頃露月町滿鐵寮水寮內、內山巖居室內より金十一圓八十錢を物取、六月二十一日長春縣小房身屯高橋農園上杉方より十一圓七十錢を物取八月五日東三條通都マージヤン倶樂部より百二十圓を物取逃走

▲業務上橫領罪懲役六ヶ月本籍岡山縣勝田郡勝間田町大字間田二三七番地住所不定無職　春名三郎(二四)
本年三月一日より新京興安大路三三五盛滿ビル內庄司忠七方外交員として傭はれ中五月末日から七月二十日までの間に集金四百八十六圓四十六錢を橫領遊興に費消したもの

▲物盜業務橫領及賭博懲役十ヶ月罰金二十圓本籍奈良縣北葛城郡新庄町本町二丁目十六番地市內日本橋通中谷時計店元店員　和田岩次郎(二八)
昭和七年九月十五日より本年六月十日までの間に寫眞機十六台合計二千八圓を橫領入質し賭博其他に費消したもの

▲詐欺佐藤懲役八ヶ月(拘留三十日通算)政子懲役六ヶ月(三年間執行猶豫)本籍岡山縣倉敷市白樂町六六住所不定無職　佐藤豐(二五)
本籍岡山縣都窪郡庄村大字生坂九七三　間野政子(二三)
兩名は本年四月十日渡滿大連日本橋カフエに於て三百二十五圓を前借し踏み倒して逃走五月二十九日新京祝町二丁目カフエ、サロンキングにて八十圓を前借逃走七月二十三日吉林アシアカフエーにて五十圓を踏み、同不詳商店より女持腕時計三十三圓を騙取、衣類代九圓四十錢を未拂逃走したもの

總勢四百五十名が
大擧"淨月潭"へ
あす午前九時建設局集合
第二回は廿九日に

帝都巡覽と腰站(淨月潭水源地)ハイキングの計畫が一度發表されるや果然爆發的の人氣を呼び忽ちにして定員三百名を超過、申込を締切のほかなくなつたが、この壯擧もいよ〳〵明二十二日擧行される

當日

は午前八時三十分までに大同廣場國都建設局構內に集合、同建設局屋上にて藤森、向井兩事務官の都市計畫に關する說明を聽き同九時大同廣場を出發する、定員三百名に係役員警備員、活動寫眞班その他を加へて實に約四百五十名にも上る大團体でこれをバス十七台に分乘、ほかに自動車、オートバイ、トラックなど二十數台、近頃にない素晴らしい自動車の大行進である、巡路は

大同廣場出發―興安大路―安達街―興仁大路―大同大街―盤若路―南嶺―南關―京吉國道―伊通街道―貯水池

その間國都建設局員が各自動車に分乘して建設狀況の說明をなし、また一般の自由質問に應ずる、淨月潭に着くのは大體十時半頃の豫定で貯水池麓で中村事務所長から築造に關する說明を聽いたうへ、風景絕佳の水邊を自由散策、中食を頂いたうへ寶探し、運動會等の余興があり、賞品もうんと用意されてゐるから極めて盛んなことであらう、金泰洋行蓄音機部が出動して新レコードの發表を兼ね レコード音樂會を開催し擴聲機を以て放送し、賣店として扶桑グリル、永淸寫眞館なども出張し、これらの模樣は一々國都建設局事務局活動寫眞班によつて撮影されいづれ市內各常設館で上映されるはずである、なほ當日の注意としては各班を十種に色分けして、往復とも申込順番號によつて乘車し、切符と引換に辨當券を申受けることになつてゐる、主催者側ではその準備に萬全を期し、萬一のため時に警備として國都建設局から十五名、領警署から三名、機關銃まで持つてゆくといふ用意周到振りであるが、かくて

豫定

のプログラムを終つて午後二時腰站を出發し午後三時新京驛歸着の豫定である、なほ國都建設局では發表いらい各方面からの申込み殺到し連日斷り切れない始末でこれら參加洩れの人々の要望に從ひ來る二十九日の日曜日を期し第二回を試みるべく、引續き參加者を募集することになつた

◇……けふ新京中學校運動會

「發明標語」
懸賞募集

滿洲發明協會では今度、滿洲に於ける發明、考案並に工業所有權の保護、奬勵及び發達を圖る趣旨のもとに昨夏呱々の聲を擧げた、發明思想の普及の爲、左の規定に依り「發明標語」を一般から懸賞を以て募集すること丶なつた

募集規定

一、標語　簡潔にして能く發明奬勵の趣旨を表現すること
二、賞金　入選　一名　五十圓也
　　　　佳作　五名　各十圓也
三、締切　昭和十年十月十五日
四、發表　本協會機關誌「滿洲の發明」十一月號誌上
五、審査委員長　滿洲發明協會々長武部六藏
六、用紙　官製ハガキに一句だけ記入の上住所氏名を明記すること
七、送先　大連市愛宕町六十六番地社團法人滿洲發明協會

四戸友太郎氏
郷軍へ寄附

前郷軍新京聯合分會長四戸友太郎氏は引退に當り記念として金一百圓同分會に寄附した

二十日會盛會

新京二十日會例會は昨二十日扶桑グリルで開催、新顏の參加者もあり出席會員十三名、支那問題、蒙古問題を中心に交談午後八時近く散會した

日本基督新京
教會集會

一、日曜學校　午前九時
二、朝拜　午前十時十分
　「必要の糧」　吉川牧師
三、夕拜　午後七時半
　「弟子テモニースに就いて」
　―使徒行傳研究―　吉川牧師
御出席歡迎!

日本メソヂスト
新京教會集會

二十二日午前十時半於記念公會堂
「天の人・地の人」　大友牧師

日の出を拜する
つどひ

二十二日(日曜日)朝五時二十分より西公園誠忠碑前にて(新京日出時刻五時二十五分)市民早起會午前六時

今晩の主なる放送番組

▲七・〇〇ラヂオナンセンス「早慶戰時代」(新京)新京藝術協會出演▲七・三五二重奏と管絃樂(東京)新交響樂團▲八・〇〇時事解說(東京)

けふの銀相場

國幣對金票	一〇四〇〇
鈔票對金票	一〇八〇〇
國幣對鈔票	九六三〇〇
現大洋對鈔票	一一〇四〇〇

あす(廿二日)

△帝都巡覽と腰站ハイキング(本社後援、新京交通會社主催)午前八時三十分國都建設局集合、同上九時出發
△白菊小學校運動會　午前八時同校々庭
△全新京對全撫順ラグビー午後三時中銀グラウンド
△松旭齋天勝引退興行晝夜二回

煉瓦壁崩壞壓死

二十日午後三時頃市内室町二丁目十五番地室町アパート新築工事の煖房裝置に從事中の大和通六十六番地東亞煖房商會使用苦力原籍山東省生れ馬常山(三五)は排水溝掘鑿作業中、煉瓦壁が崩壞し壓死してゐるのを午後六時頃發見、屆出に依り新京署では鈴木醫師と共に實地檢證を行ひ死体は東亞煖房商會に引渡した

―…て八圓餘の飲食をなし十圓札で支拂をするごとく見せかけ女給の隙をうかゞつて逃走、其の旨新京署に屆け出た

双城堡近くに
又もや匪襲

去る十八日午後六時頃双城縣明德甲狼洞子屯(弓棚子分駐所東南十二支里)の李福(三五)方に匪首東林の率ゐる約五十名の匪團襲來したので、李方では洋砲を以て之に應戰銃火を交へたが、李福及び李の弟李珍の小女串珠子(六)の二名は賊彈に當つて死亡、李珍は重傷を負ふたが匪賊側も二名の屍體を遺して懷德縣方面に逃走した、之に就き弓棚子分駐所巡官以下四名は裕仁甲自衛團四十名の應援を得て匪團を追跡中であるが、匪側の負傷四、五名に上る見込である

廿四日南嶺で
排、籃球大會

滿洲國籃球協會及び同排球協會では、來る廿四日午前九時より南嶺コートに於て排球及び籃球試合を開催することになつたが參加チームは左の如くである

▲籃球の部　寬城子聯合隊、大與公司、法學校、長春中學、寬城子七中、鐵城、鐵路局、統計處、中央銀行、同仁隊放送局(女子の部)市立小學、市立女子中
▲排球の部　鐵路局、交通部民政部、中央銀行、財政部長春師範、長春中學(女子の部)市立女子中、中銀、民政部

滿洲國チーム
廿三日出發

日本遠征の滿洲國野球チームは愈々來る廿三日のひかりで出發と決定した、メンバーは同チーム全員で、最初の試合地は福岡の豫定である

學生陸上競
技軍歸朝す

【東京國通】今夏歐洲各地に赫々たる戰績を殘した日本學生陸上軍山本團長、西田主將以下關東側選手九名は二十日午後三時二十五分東京驛着「富士」で歸京した、團長山本忠興博士は驛頭左の談話を試みた

日本陸上界のレベルが五年前より上つたので各國注視の的となつたベルリン國際陸上競技聯盟總會に於て滿洲國選手の參加問題を提議したが贊成を得た、スポーツを通じて滿洲國は承認された譯だ

久保內檢事逝去

【東京國通】東京地方檢事局久保內政記檢事は盲腸炎と白血症で二十日午前九時逝去した、享年四十三

巡査、巡捕昇格

新京署及び領警署勤務の巡査並に巡査補の昇格は十二日附左の如く發令された

巡査補　金炳瑞　同崔承健
巡査を命ず
巡捕李福仲　同金兌奎　同李鳳浩　同朴禎孝　同姜鈞潤　同李青山　同宋富潤
同朴義根
巡査補を命ず

舞鶴要港に
飛行場開設

【東京國通】廿日の閣議に於て舞鶴要港部境域改正の件を決定したが、右は同地に航空隊を設置し、十月一日より開設するためである

立候補斷念の
佐藤氏挨拶

地方委員候補として再出馬を決意した佐藤宇治太郎氏は一身上の都合で斷念、二十一日推薦者とともに挨拶に來社した

東株取引所
四部制採用

【東京國通】東京株式取引所一般取引組合では最近出來高激增に鑑み四部制を實施することに決定し來る二十五日より實行すること丶なつた

喰ひ逃げ

二十日午後十一時頃市內祝町三丁目三番地カフエノラこと內藤武雄方に二人づれの內地人が來…

タクシーと
トラック
衝突

頻々たる交通禍に市民を恐怖させてゐる折柄、二十一日午前七時五分頃アサヒタクシー運轉手本籍朝鮮全羅南道生れ市內日の出町二丁目二十四番恒準(二三)が京五六九號の自動車を運轉し中央通を約三十哩の高速力で北行中滿鐵衛生隊のトラックを本籍奉天省城內小西關生れ新京鐵道北三不管文化街居住孟子玉(二四)が運轉し室町方面から中央通りに向けこれ又三十哩以上の高速力にて疾驅し來り双方とも高速力を出してゐたゝめ目測を誤り中央通と室町の交叉點附近に於てトラックはアサヒタクシーの右側車輪及び前車輪に激突約百八十圓の損害を與へトラックは約三十圓位の破損をしたが双方運轉手には別狀なかつた、なほ新京署では關係者を召致して嚴重取調べ中

仙人掌

ミュジック・ホールとかインターナショナル・ガーデンとか、とかく變つた名前ばかりつけたがる國際花壇、「五族の女給」計畫に失敗した埋合せでもあるまいが今度「魚菜屋」「わかもと」「國際花壇」と三館共通ならぬ三店共通の「御ひいき棧」といふ傳票を發行しました▲「お金はなくてもどうぞ」といつても月給袋は何時の間にか輕くなるといふ仕組になつてゐます、それで下宿の拂ひが足りなくなつたつて國際花壇では知りませんよ▲カフエーもこんな風で世智辛くなつた新京景氣に對抗して續々と新趣向が生れようといふもの、カフエーの常連諸君よ!待てば海路の日和といふこともある

天氣と氣温

明日の天氣　西の風曇後晴
日の出　午前五時二十五分
日の入　午後五時三十八分
月の出　午後　時　分
月の入　午後二時五十九分
けふの氣温　最高　二十四度七
　　　　　　最低　八度五

誰が殺したか

(禁上映上演)　國枝史郎氏作　龍造寺鏗畫

七十六　第二の殺人　四六

大學の附屬病院から歸りに、突山は、野子と連れだつて、東大久保の正常のかくれ家を訪ねた。正常は、野の本名、長町君子となつてゐた。二階とも、三間か四間ぐらゐの家であつた。

「やア、しばらく……」

から言つて、さすがに、なつかしさうにして二階に案内したのは正常であつた。

「しばらく會はなかつたね」

突山も、舊友のことゝて、感慨ぶかさうに言つた。

「何しろね、君の住所が、ちつともわからなかつたものだから、會ひたくつても、訪ねるわけにはゆかなかつたよ。新宿に住んでゐたと思つてゐたら、そこにも、居なくなつたさうだからね」

「さうだ、あすこから越してから半年にもなるかね」

「さうかね」

言ふまでもなく、野子も突山と一緒にならんで座つた。

そこへ、正常の妻が、あいさつにあがつてきた。

「どうも、しばらくでございました、お變りもなく……」

「あなたこそ」

君子は、もう、名家の令孃としての面影がなくなつてゐた。轉々として苦勞してあるいたらしいことが、その姿からも、その顔からもうなづかれた。

「おくさん、今日は、わたし、野次内役よ」

「まあ、野子さん、御苦勞さまでした」

君子に微笑した。

「僕は、ちかごろ、殆ど誰とも會つちやゐないんだ、また、會ひたくもないしね、まあ、できるだけ人目にふれたくないんだな、と……」

「あの方、隣の、野子さんに發見されて今更逃げるわけにゆかんことになつたのだが、どうしたものか、君とだけは、會ひたかつたよ、といふのは、僕は、ちかごろ、實に寂しい氣持なんだよ」

「僕も會ひたくつてゐたんだから知らしてくれてよかつたよ」

「今日は、ゆつくりしていゝだらう、ひさしぶりで、一杯やらう、野子君といふ、君のために、お酌をする人もゐるんだからね、ハツハツハ」

「あらいやだ、正常さん」

野子は、わざと睨むまねをしてうれしさうに微笑をした。

「ときに、突山君！君は痩たね、それに顔色もよくない、病氣でもしたのかね」

「いや、そんなことはないよ」

しかし突山から見れば正常も、すつかり變りはてゝゐた。貴族の坊ちやんらしい面影はすつかり失せ、神經質そのものゝやうな顔をしてゐた。

「正常君！君こそ痩せたよ、ずゐぶん、苦勞したんだらうね？」

「ありがたう、さう言つてくれるのは君ばかりだ」

「何か今やつてゐるのかね？」

「さア、なにか仕事ができるくらゐだつたらね……苦しみやしないが……ところで突山君！かうして君と會ふと僕は、宮枝子のことが思ひ出されてならんね」

不意に、宮枝子の名が出たので突山は何故か愕然とした。

(この篇今野賢三作)

笑話

「ねえ、ちよいと」

自慢たつぷりのモダンガールだ。

「貴方なの、それとも貴方のお兄さんなの、私の崇拜者でいらつしやるつてお話きいたんだけど……」

「いやあ、僕の親父ですよ」

天勝一座……果然！大好評

豪華絢爛第二日目の開幕く

本社後援

本邦魔奇術界の女王天勝一座の絢爛豪華を極めた引退記念興行の幕開きは二十日午後正五時より本社後援下に記念公會堂において熱讃萬雷の如き拍手裡に行はれた、開幕前から詰めかけた觀衆はさしもの公會堂を埋めて、文字通り立錐の余地だになき盛況ぶりである、天勝一黨の熱演、就中十八番お家藝である「水藝」及び奇想天外移動式演出による「魔術祭」には珍奇を好むファンの度膽を抜くものあり其他「天勝小唄」「勢獅子」コミック、寸劇等に全く觀衆を魅了して十時過ぎ閉幕した

尚本日のプログラムは左の通りであるが、會期は今明日限り、入場料は特等二圓五十錢一等一圓八十錢、二等一圓であるが、本紙愛讀者は本紙刷込優待券を利用されたい

――プログラム――

一、開幕バラエテイ
二、小奇術
三、アイロバット
四、大魔術
五、日本固有奇術
六、獨唱
七、寸劇「野獸は躍る」
八、ロシアンダンス
九、スライド・ハンド・マジック
十、滑稽種明し
十一、松旭齋十八番水藝
十二、舞踊ショウ
十三、空中冒險大術技
十四、新作封切大魔術

皆様の娯樂殿堂　帝都キネマ

……絢爛たるその舞台面……

映画「寶島」―メトロ―

面白いやうで案外つまらない寫眞である、ロバート・スチブンソンの傳奇冒險小說から受ける興奮が、映畫からは少しも受けとれないからである。一行が肝心の寶島に到着してからの不手際さは、折角の强力スターの共演にもかゝはらず全く醜態である、人々の幻想や空想が擴がつて行くのにキャメラは狹少に固定してゆくなんて法はないのである、「エスキモー」に見せたジヨン・リー・メインの建實な脚色も、此處では平々凡々ヴイクター・フレミングも畑違ひの感のみ深く、僅かにジヤツキー・クーパーとウオーレス・ベアリイの醸し出すユーモラスな交情に一片の興趣が添へられてゐるだけである。(帝都キネマ上映中)(N生)

闇の彌太つぺ

日活映畫、スチールを見ると大河内傳次郎の彌太つぺは稀代の適役であるやうな氣がする、随つて時代映畫ファンには絕對に見逃されぬものである、長谷川伸の原作を三村伸太郎が脚色し、稻垣浩と山中貞雄が共同して監督したもので、期待したいのはこの種作品のマンネリズムが打破されてゐるかどうか？……またもや、ファンどもを騒がせることでありませう(近日新京キネマ上映)

雜音

帝都キネマでは同館專屬のジヤズバンドをおきダンサーを養成して、月何回かアトラクションとして公演しやうといふ話がある、さしあたりサービスガール達に振りつけをするといふのだから實現したら面白いことにならう、舞台のスター共がお客樣を案内してくれたりするのは懇くはない▲同館の「エチオピア」は時宜を得た企畫ではあるがもつと大きく宣傳しては如何、「寶島」と組んで特別な試みも出來たらうと思へる、「家庭週間」とか「子供週間」なぞこしらへてみたら如何なものであらうか▲天勝好評滿員、流石にその貫祿がものを言ふてか、北滿の秋晴に

今日の銀幕街

…酣けて斯界の回顧に美しい感懐がある

△新京キネマ―二十三日まで黒川彌太郎の「こむらひ鷄」丸山定夫の「あるぷす大將」江川宇禮雄の「男のまごゝろ」

△帝都キネマ―二十一日より五日間、高田稔、伏見信子、山路ふみ子、霧立のぼるの「龍涎香」シャツキー・クーパーの「寶島」三映社提供「エチオピア」

△長春座―二十四日まで、右太衛門の「國定忠治」小倉繁の「この子捨てざれば」山田五十鈴、夏川大二郎の「マリアのお雪」

居住消息

▲笠井重光氏　四平街から和泉町白山寮へ

▲木敏治氏　奉天から三笠町一ノ一へ

轉居

▲大塚光雄氏　羽衣町から露月町三丁目六八ノ二

吉凶禍福

▲下田九一氏(山吹町二)二男浩介さん二十日出生

▲石原兵一氏(日本橋通三五)長男生榮さん十七日出生

▲今別府吉輔氏(三笠町一ノ二二)男茂雄さん十一日出生

紹介欄

運命講演會　二十二日夜六時記念公會堂で

九月二十二日午後六時より吉野町記念公會堂にて高島派易斷の權威者高島聖象先生を初め觀相學の泰斗豐原天象先生初め外數名の堂々たる斯界の大家を網羅した迷信打破運命講演大會が無料で開講される事になつた同夜は各講師によつてそれぞれ專門的の手相人相骨相の神秘を解剖しまた東洋哲學の神髓である易占の極意より我が大新京の將來を高島聖象先生得意の鋭舌によつて一大豫言を披瀝する事になつて居るから俄然市民の前人氣を呼び同夜の盛況期待されてゐる

日曜　九月廿二日　辛丑　舊八月二十五日　友引　定　房宿

●一白の人　物事期待に外れ易し焦らず進むが安全なり　庚と辛と癸が吉

●二黒の人　眼前の小利に逃はず遠大の計を樹つべき日　甲と午と癸が吉

●三碧の人　希望のみ大なる時は痛手を受くる事も深し　甲と乙と辰が吉

●四緑の人　急ぎて功を求めんより元氣涵養に勉むべし　甲と辰と癸が吉

●五黄の人　勇氣に駈られて失策を招く溫順なるが安全　乙と丁と癸が吉

●六白の人　僥倖を欲せず自力を以て奮闘功を奏すべし　丙と丁と未が吉

●七赤の人　意外なる福德に恵まる、盛運の日奮闘大吉　未と癸と丑が吉

●八白の人　遲々として進捗せざるも落膽せず勵むべし　乙と丁と丑が吉

●九紫の人　萬事都合善く進展する日起業開店移轉等吉　乙と庚と丑が吉

北支方面を新大豆市場に

經濟ブロック後確立

滿洲特產物の輸出の消長は滿洲國經濟界の決定時重要性を持つて居り、全輸出額の約六割を占めてゐるが、そのうち大豆は殊に重要な地位を占めこれが輸出の不振は滿洲經濟界の盛衰を支配してゐる、而して大豆の主なる輸出先はドイツ、和蘭、英國、伊大利諸國で全額の五割以上を占めてゐたが、今年に入りドイツでは滿洲大豆の輸入量は前年度の約半額に制限し、對滿貿易を一對一のバーターシステムを採用したゝめ從來年額約百萬トンの對獨輸出大豆は約五十萬トンに制限されその結果國內において三、四十萬トンの滯貨を生ずるに至り價格は暴落し遂に農村の不振を招來するといふ現狀にある、更に廣東方面向け大豆は從來廣東において加工され華僑の食料として使用されてゐたが、華僑の沒落により廣東における需要も漸減し一方ユーゴースラビア、ブルガリア、英米諸國において最近大豆の採培を試み、ブルガリアでは滿洲より土を移入し試驗の結果菌を媒体とする植付に成功するなど歐洲市場の不振に加へ極めて悲觀材料を多く、大豆輸出の將來は重視されるに至つた、滿洲國政府においてもこれが對策に腐心し新市場の開拓を企圖しつゝあるが、さしづめ北支方面が日滿北支經濟ブロック確立後の新市場として注目されてゐる

國立精錬所

滿洲國で計畫

鑛業法の發布により滿洲の鑛業開發はいよ〳〵本格的に進められることになつたが滿洲國當局においては現在、國立精錬所を設立すべく計畫中である、元來精錬設備には巨額の資本を要しこれがない場合小鑛山經營者は甚しく不利の地位に置かれ鑛業開發上つねに問題となるものでただ日本內地の如く大資本勢力が壓倒的である場合は國立精錬所の如きものの設置が困難であるが滿洲に於ては初期未熟のものにおいては鐵、石炭を除いては初期未熟のもののみであるためかかる政策の實施も可能であるのを着目したものである、探聞するに現在の計畫は最小百五十萬圓程度の精錬所をさし當り奉天省、熱河省に建設し小鑛山經營者の利用に資せんとするものである

九月中旬

對外貿易概算

【東京國通】大藏省發表—九月中旬內地及び外地對外貿易概算左の如し（單位千圓）

輸出	七四、一二五
輸入	六二、八九六
合計	一三七、〇二一
出超	一一、二二九
一月以降累計入超	九四、三六一

尙九月中旬內地重要品輸出入額次の如し

△輸出

小麥粉	一、一八九
罐瓶詰食料	一一六五
綿織糸	九八一
生糸	一四、三七五
綿織物	一二、一九七
絹織物	二、六六五
人絹織物	三、二七一
メリヤス製品	一、一八六

△輸入

小麥	四六二
豆類	一、三七〇
原油及重油	四、二〇四
棉花	一七、七一六
鐵	四、九一一
機械類	三、〇三八
木材	一、〇六〇
羊毛	七〇〇

エヂプトの綿布關稅引上

帝國政府抗議

最惠國條款違反として

【東京國通】エヂプト政府の日本綿布關稅引上げに就ては天城アレキサンドリヤ總領事よりも外務省に報告があつたが、日本政府としては日埃兩國の貿易の全面的調整のため會商代表笠間公使を廿日カイロに向け出發せしめた矢先ではあり、エヂプト政府の非妥協的態度に對し遺憾の意を表してゐるが、通商局では直ちに對策を協議した結果、最惠國條款違反と認め、エヂプト政府の反省を促すため嚴重抗議することゝなつた

奉天市場

二萬余株の出來高

【奉天國通】伊エ關係惡化に起因する海外情勢の好轉、內地株式市場の白熱的商勢及滿洲特產界の活況に刺戟され奉天取引市場に於ても相當波瀾を見せ、十九日市場の出來高は長期二千廿株、短期一萬七千八百十株實物四百株、合計二萬二百卅株で昭和七年奉天取引所再開以來のレコードを示した

日本綿布の關稅引上げ

廿日より實施さる

【カイロ十九日發國通】エヂプトに於る日本綿布の關稅は廿日より引上げられる事となつた、其程度は尙不明なるも四十パーセント方の引上げとなるものと信ぜられる

奉天の仲秋節決濟

回收率好成績

【奉天國通】奉天に於る滿人側仲秋節決濟狀態は一般に良好であつたと傳へられて居るが、各同業公會の調査を綜合するに、平均六割三分の回收率で絲房、百貨店、卸賣商等は掛賣額の多額な利子に拘らず決濟が良好であつた、小賣商方面の決濟は良好ではないが閉店者の少なかつたのは最近滿人の取引が手堅く掛賣を防止した結果と觀られる一時不況を傳へられた奉天に於る滿人側商店の商況が漸次恢復の途をたどりつゝある事を示してゐる

滿洲國愈よ製材統制に着手

安東十九社を買收

滿洲國に於いては木材市價並びに規格統一を圖る新森林政策を取つてゐるのであるがこれが實現のためかねてより哈爾濱、吉林、安東の三林業地の製材業者に向ひ勸告する所あつたがいよ〳〵この現れとして安東縣下にかける十九の製材會社を買收し一大製材會社を新設することに決した由である、これが買收は右十九社の總資本金五百萬圓（投下資本二百萬圓）は政府より の低利資金を借入れて充當するなほ安東縣に於いて右の政策が容易に實現に近づいたのは一つは鴨緑江右岸に於ける伐採事業は警備上の關係もあり一部は伐採制限を行ひ更に永久林區を保存せんとしてゐて伐採漸減の方策を取り近年中に年出材量を五十萬石程度に減少せしめんとしてゐる事情に基づくものと考へられる

實業部當局

柞蠶改良增產根本策樹立

滿洲の柞蠶を原料とする日本絹紬工業は年々發展の一途を辿り滿洲柞蠶糸の需要は益々增加の傾向にあるので、實業部當局は昨年柞蠶糸檢査所を設け輸出柞蠶糸の品質改良に努めつゝあるが、產額一層の增加を圖るため

一、病虫の驅除
一、病種の根絶
一、飼育林の改良
一、柞蠶組合の結成助成

の漸進的根本對策を決し逐次具體化す事となつた、現在は購入原種の約四割が微粒子病に患され不良原種の購入は全然損失となつてゐる現狀に照らし產卵の蛾の檢査を政府で行ふ一方優良原種の配付を行ひ着々改良の實を擧げる一方柞蠶組合を蓋平、鳳河、岫巖等三要地方別に結成せしめ積極的に柞蠶の指導を行ふこととなつた

外國硫安

三萬噸輸入

【大阪國通】硫安配給組合では十九日午後新大阪ホテルに於て定例理事會を開き外國硫安可否の件を協議した結果全購聯が希望して居る英、獨硫安三萬噸輸入を許可し外國硫安側に通告した、尙該數量は組合の手で輸入する事に內定して居る、右の如き組合の軟化は農林省の干涉に依ると觀測されてゐる、而して組合は代償に明年七月以降の內地硫安の輸出增額を外國硫安側に要求の意向である

土建ニュース

決定工事
▲大同自治會館タンポ給水裝置 ●滿鐵新京地方事務所
落札 二千六百五十圓 渡邊商會
二、六六〇、〇〇 ハシ本商會
二、八〇〇、〇〇 勝本商會

▲奉山線山海關獨身局宅新築工事 ●奉天鐵路總局
特命 二萬四千三百圓 日滿土木

▲安東江岸水害復舊の內下濱第一、二水切場中間護岸擁壁修繕工事 ●奉天鐵道事務所
單獨 六千二百八十三圓三十六錢 岡・組

▲奉天養馬場整備工事 ●需用處營繕科
落札 四萬二千六百圓 上木組
四七、三〇〇、〇〇 三田組
四七、八〇〇、〇〇 吉川組
四八、七〇〇、〇〇 辻組
五一、五五〇、〇〇 四先公司
五一、八〇〇、〇〇 高岡組

▲軍政部廳舍其他電灯改修工事
落札 一千二百三十五圓 大同電氣
一、六五〇、〇〇 高橋電氣
二、〇一〇、〇〇 滿洲電氣
二、三三六、〇〇 三興洋行
二、九五〇、〇〇 高津電氣

▲新京中央電波監視局新築工事
落札 二萬七千八百圓 星野組
三二、四五〇、〇〇 東原組
三〇、〇〇〇、〇〇 酒井吉原組
一七、五〇〇、〇〇 鈴木組
三三、〇〇〇、〇〇 錢高組
一九、八〇〇、〇〇 柴田工務所

▲新京城內變電所改築 ●電業公司
落札 二萬三千六百圓 大同組
二一、六〇〇、〇〇 三田組
一四、五〇一、〇〇 碇山組
一三、〇〇〇、〇〇 福高組

▲城後路元壽路間側溝築造工事 ●國都建設局
落札 二千九百八十五圓 棉組
三、〇〇〇、〇〇 辰村組
三、一五〇、〇〇 梅本組

▲新京高砂町舗名車道築造工事 ●滿鐵新京地方事務所
示談 五百三十三圓二十錢 森澤組
三、五五五、〇〇 四先組
二、九五〇、〇〇

▲圖們—土門子—杜子間道路築造工事 ●國道局
落札 六萬八千九百圓 井上組
六九、三〇〇、〇〇 東亞組
六九、五〇〇、〇〇 吉川組
七一、〇〇〇、〇〇 平城土木組
七〇、〇〇〇、〇〇 松本組
清水組

工事豫告
▲民政署官舍新築工事 ●關東州廳土木課
入札期日 九月二十八日午前十一時

人みなその慣れたところに依つて他を判斷するのは人間自然の情ではあり已むを得ない事でもあらうがそれが何ら惡意をさし挾まぬものであつても、そのやうな理解の仕方は時に誤まつた結論に導き、また邪惡な結果を生むであらうと思ふ▲たとへばわれわれが長い生活の傳統にのみ閉ぢこもつてゐて突然滿人社會に對するならばそこには封鎖的な常識（へ？）だけでは到底見當も付かんやうな出來事が眺められるであらう▲まして蒙古の社會經濟などに至つては、想像の遙か彼方のものでさへあるであらう知識を世界に求め理解を世界にひろげて行かねばならぬのだ▲尤もまた、燈台下暗しといふこともあつて案外足許が見えない場合も多々ある、支那問題が頭痛にやむのはいゝが、自分たちのうえにのしかかつて來る稅金を忘れるなんてどうかと思ふ▲今もなほ眼あき盲に物を聞く

新京滿人商號考

（十五）祝町の巻 補遺

祝町も東四條通りと交つた裏通りの邊をもらしてゐたのでこゝに補充することにする

△永茂盛 これは豚肉屋である、看板に豚の繪が描いてある ×

△瑞成源 これは食料品屋、繁昌しそうな學を寄せ集めた屋號だ ×

△福德永記 これもめでたい字の集合で「鮮菓茶食」と屋號の下につづけて書いてある ×

△北平棧 これは宿屋、むかしは北京棧と言つたかどう、尤も「北平」といふ稱呼は別に新しいものではないのだから昔からこゝは「北平棧」であつたのかもしれない、こゝに神算 逍遙子が寓してゐて、談命相が二圓、占卦が五角であると看板が出てゐる ×

△振美醫術畫像社 堂々たる名であるが「美術畫像、永不退色」といふ扉に書いた文字は現金過ぎるやうである ×

△隆裕和 △慶盛永 ともに綿布問屋 ×

△小蓬仙館 これは想像されるやうに阿片小賣所である、本當に「小さな仙女」のやうなサアヴイスガールが居る、針のやうに痩せた娘が——

△新發成 これは 子館

△慶興隆 これは雜貨屋

商況欄

（九月廿一日前場）

海外經濟電報

倫敦銀塊 二九片一六分五
同 先限 二九片八分三
紐育銀塊 六五仙八分三
孟買銀塊 六七留比〇〇
米英爲替 四弗九仙四分一
米日爲替 二八弗七一仙
米支爲替 三八弗六二仙
スチール 四四弗四分三
アナゴンダ 二〇弗八分一
英日爲替 一志二片六分一
英支爲替 一七弗八分一
英米爲替
印日爲替 七七留比八分七

▲米棉
現物 一〇仙九五
十月限 一〇仙五七
十二月限 一〇仙六一
一月限 一〇仙六五
三月限 一〇仙七二
五月限 一〇仙七九
七月限 一〇仙八四

▲印棉
ブローチ 二〇八留比
オームラ 一八九留比
ベンゴール 一四一留比

▲市俄古小麥
十月限 九九仙八分七
十二月限 一弗四分一
一月限 一弗八分五

▲カルカッタ麻袋
青筋 二四留比八分三
鐵筋 二四留比四分三

金銀市況

●上海標金
昨引 八九、六〇
本寄 八三、八〇
步 七六、五〇

●大連金鈔票
現物

爲替相場

▲上海爲替
▲日本向
第一回 賣 買
第二回 賣 買
第三回 賣 買
第四回 賣 買

▲倫敦向
第一回 賣買 一志六片一六分三
第二回 賣買 一志六片一六分二
第三回 賣買 一志六片一六分九

▲紐育向
第一回 賣買
第二回 賣買
第三回 賣買

▲大連爲替
▲上海向
▲香港向

▲阪神日米爲替
第一回 賣買 二八弗 一六分二 一六分三

▲阪神日英爲替
第一回 賣買 一志六片

株式相場

▲大阪株式（短期）
大新 日東 鐘紡

▲大連株式（短期）
大新 日東 鐘紡

▲奉天株式（短期）
五品 豆新 鈔新 錢東 東新 滿 二新 日 館
滿取 東新 大新 日 鹽

新京取引所市況

（九月二十一日前場）

●大豆
現物（一石値段）
定期（混合百斤値段）
寄 引 出來高

●同
●哈爾濱大豆
●同 高粱
●同 豆油
●同 豆粕

●鈔票對金票
●國幣對鈔票
●錢鈔

特產市況

●大連大豆
●同 豆粕
●同 高粱
●同 豆油

▲神戶豆粕
▲大阪人絹
▲大阪棉花
▲大阪棉糸

商品市況

五品 豆新 鐘新 滿鐵 二新 電甲 同乙 東拓 滿興 東亞 優先 滿毛 日香

錢鈔市況

▲大連鈔票銀大洋
▲奉天國幣金票
▲奉天國幣鈔票
▲哈爾濱國幣金票
▲安東國幣金票

新京日日新聞
朝刊
【本紙朝夕刊十二頁】
本紙定價 一部五錢 一ケ月壹圓 郵稅一ケ月拾五錢
廣告料金 普通一行壹圓五拾錢 特別一行貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯部專用三一二五 營業部專用三三〇〇
發行人 十河槃忠
編輯人 松本勇
印刷人 水越內之介

滿洲里會議再開注目さる
きのふ軍司令部で重要對策を協議
日滿各關係機關會談三時間
再開は廿五、六日頃か

休會中の滿洲里會議は本月二十五、六日ごろ再開されることゝなつたが會議再開に先立ち二十一日午後關東軍司令部において滿洲國側の態度に關し日滿各機關關係者の重要會議が行はれ、滿蒙會議の成行は極めて重視されるに至つた

即ち 二十一日午後三時から軍司令部會議室において板垣參謀副長を中心に關東軍より河邊大佐綾部、吉岡、田中三中佐、山岡少佐、武居大尉等各幕僚、大使館より花輪書記官、滿洲國側より大橋外交部次長、滿洲里會議主席代表神吉政務司長、それに滿ソ國境紛爭處理委員會設置問題に關し打合せのため來京中の陸軍省軍事課田村少佐並に外務省西歐亞局長第一課長等集合し近く開かれる滿洲里會議に臨む滿洲國側の態度につき約三時間にわたり鳩首協議した

會議 の內容は嚴秘に附されてゐるが最近外蒙に對するソ聯の赤化工作が積極的となり外蒙軍の軍事指導を始め政治經濟等全ての方面にわたり極めて露骨に働きかけ外蒙共和國は全くソ聯の影響下に置かれてゐるといつた狀勢に對し滿洲國としては如何なる態度をもつて對すべきかといふ問題を中心として愼重なる協議が遂げられたものとみられてゐる

仄聞 するに列席者中の强硬論者某氏の如きはソ聯の赤化工作が現在の如く積極的に外蒙に働きかけ着々と進展せる以上は外蒙を原則的に支那領と認め外蒙軍を支那共產軍と同一と看做し徹底的にこれと對せよと强硬論を主張した者もある程で會議休會中に

庫倫 にあつてソ聯の策動に影響された外蒙代表に對する滿洲國側代表の態度は注目されてゐる

社內外權威網羅し 滿鐵の財產調査
＝委員長に竹中政一氏＝

【大連國通】松岡滿鐵總裁の依囑により竹中前理事を中心として行ふ事となつた滿鐵の財產調査は昭和三年山本條太郎氏が總裁當時行つて以來放任され今日に至り此間滿洲國の建國により增資、新企業の設立等滿鐵の財產は複雜多岐に亘つてゐるので社內外權威者を網羅して財產調査委員會を組織し徹底的に調査再檢討を加へることとなつた、委員會は社內財產係を中心とし竹中政一氏が委員長となり神鞭昭和製鋼所重役、中西總務市川經理、寅澤地方各部長及沿線主要地方事務所長等の約十名を選定設立される筈である

對滿事務局辭令

【東京國通】對滿事務局辭令

陸軍少將 東條英機
兼任關東局警務部長
陸軍中將兼關東局警務部長 岩佐祿郎
免兼官
關東局監理部長 大村卓一
依願免本官

佐野商大學長 正式に辭表提出

【東京國通】佐野商大學長は學園紛糾の責を負ひ二十一日午後文部省に正式辭表を提出した

伊エ折衝虛々實々
和協試案を愼重檢討
最後的態度決定
ム首相態度緩和か

【ローマ廿日發國通】ムッソリーニ首相は廿一日午前國務會議を召集し五ケ國委員會の和協試案を檢討することになつたが佛國代表ラヴァール首相再三の要請に從來の强硬態度を幾分緩和し今後三週間の期限を劃して和協試案を詳細に研究した後に始めて最後の斷案を下すことゝなつたと傳へられる

は英佛の希望を考慮して『否』の一語で答へる代りに婉曲な外交辭令を以て、和協試案を討議の基礎になすことには反對せぬが案內容には反對だとの回答をなすべしとするもので未だ各方面には軟化を示す

和協試案拒絕說に ローマ緊張す

【ローマ廿一日發國通】英佛兩大使のイタリー政府口說き落しが失敗に歸したとの報にローマの緊張は俄かに增し一部にはムッソリーニ首相が廿一日ジュネーヴに和協試案の拒絕案の拒絕的回答を叩きつけ、同時に國家總動員演習開始を發令、擧國一致開戰待機の姿勢をなすものと豫期する向もあり、イタリー駐在のイギリス人の引上準備と相俟つてローマ市中は騷然としてゐる、一方イギリス系の通信員間にはイタリー側の拒絕形式

英佛兩國大使 伊國側を說得
結局悲觀的印象を得たのみ

【ローマ廿一日發國通】デ・シャムブラン佛國大使はムッソリーニ首相をベネチヤ宮に訪問して二時間余會談し和協試案に不滿ならばその內容には變更修正の余地多分にあり、此點よりして今後同案を和協交涉の基礎とする事丈けは承知して欲しいと口說き落しを試み、又ドラモンド英國大使も伊國外務次官スビッチ氏を訪問し和平解決の可能性を極力探究するの必要ある旨を强調したが兩大使とも會見印象は極度に悲觀的で佛大使館筋に於てはムッソリーニ首相の試案拒絕は必至なりと信じ如何なる事情あるにしてもムッソリーニ首相の東阿に於る戰端開始は喰ひ止め得ないとし殘る問題は如何にして戰禍範圍を局限するかの一點にあると稱してゐる

伊英直接交涉
英艦隊集結緩和
各種情報は入つてゐない

【ロンドン二十日發國通】イタリー政府は近く英國政府と直接交涉を開始しリビヤ東部國境線派遣部隊撤收と交換的に地中海に於る英國艦隊の集結緩和を要請するに決したと傳へられるが、英國政府は飽くまで既定方針を堅持しジブラルタル港から紅海にいたる英帝國の生命線の確保に萬全の措置を講ずる方針と解される、右報道につき英外務省は次の意向を洩らしてゐる

イタリー政府が依然エチオピア國攻略の方針を捨てず聯盟規約侵犯をも辭せぬ以上英政府としては既定方針を堅持するの他なく從つてイタリー政府の提議には應じ難い

松岡、大村 名コンビ
貢獻を確信する
―感慨を語る八田氏―

【大連國通】昭和七年四月就任以來重大な轉換期にあつた滿鐵の經營に任じ關東軍、滿洲國との協調に偉大な功績を收め今回惜しまれつつ辭任した前滿鐵副總裁八田嘉明氏は十月はじめ大連を引揚げ歸京することとなつた、發令の廿一日在任三年半の想出を感慨深く左の如く語つた

滿洲國建國以來三年半に亘り滿鐵の一員として滿洲產業開發の爲微力を竭し得たことは在滿各方面の御後援と御協力の賜で誠に感謝に堪へない、私は滿鐵經營に就ては松岡總裁と毫も意見を異にするものではないが今日滿鐵は非常な重大時期にあり社內の人心を一新し總裁始め四萬社員は新たなる結束の下に邁進せねばならぬ時である、此意味で私は辭任を決意した次第である、滿洲は今や獨り滿鐵のみならず日滿兩國とも更に奮起を必要とする時である、私は辭任後その肩書の如何を問はず中央に居て滿洲、滿鐵のために一身を捧げる覺悟である、松岡總裁、大村副總裁の名コンビは必ずや滿鐵將來の發展の爲非常な貢獻をするものと確信してゐる、この爲に私は心置きなく滿鐵を去る事の出來る事を愉快に思ふ

滿鐵副總裁更迭
廿一日發令さる

【東京廿一日發國通】滿鐵副總裁の更迭は廿一日左の如く發令された

從三位勳二等 大村卓一
滿鐵副總裁被仰付
從四位勳二等 八田嘉明
依願免滿鐵副總裁

なほ大村前關東軍交通監督部長の正式發令は一兩日遲れる模樣

最高顧問辭令 けふ發令

【大連國通】八田前滿鐵副總裁に對する最高顧問の辭令は廿二日附左の如く發令される

八田嘉明
會社顧問を囑託す

八田前副總裁 辭任挨拶
滯京中の日程

二十一日正式辭任した八田前滿鐵副總裁は沿線各地に辭任挨拶のため二十二日午前九時大連發はとで出發、同日午後七時四十五分着來京するが同氏の日程は左の通り

▲二十二日午後七時四十五分來京理事公館投宿
▲二十三日午前中は理事公館前庭で在京社員並びに各方面關係者に挨拶、正午官民合同主催招宴午後十一時發列車でハルピンへ出發
▲二十四日ハルピンで社員に挨拶、午後一時十分發列車で引返し同七時二十五分新京に到着同八時發列車で奉天へ
▲二十五日奉天で挨拶、同日午後安東へ
▲二十六日午後三時京城着
▲二十七日奉天經由大連へ

滿鐵辭令

【大連國通】石原人事課長兼任の總務部文書課長は廿一日附を以て左の如く發表された

鐵路總局文書課長參事 佐藤晴雄
總務部文書課長を命ず
鐵路總局勤務 人見雄三郎
鐵路總局文書課長を命ず

航空

▲渡邊兵吉氏（米穀商）二十一日午前發奉天へ
▲鈴木照行氏（中央銀行員）同發錦州へ
▲五十嵐安司氏（同）同
▲土井喜代士氏（住友會社員）同ハルピンへ
▲增田氏（同）
▲和氣騎雄氏（交通部路政司）同
▲森田成之氏（交通部路政司長）同
▲高村耕三氏（江防艦隊指導官）同
▲三本寬氏（新京會社員）同
▲殖文雄氏（東京官吏）同チチハルへ
▲苦米木英俊氏（小樽高商教授）同ハルピンより來京
▲伊木貞雄氏（司法部）同大連へ
▲田原悅二氏（民政部）同龍井より來京
▲島川清久氏（新京島川組）同
▲川谷宗太郎氏（商人）二十一日午後奉天より來京
▲村山靜男氏（實業部）同
▲山口勝太郎氏（住友會社員）同發ハルピンへ
▲中馬衛氏（東京會社員）同

自分が若し當選したら（二）
戰線に起つ人々
……地委候補を訪ねて……

長髯の熱血漢
確かに地委候補中の一異彩
◇……長崎平次郎氏（新）

國民精神作振會、滿洲支部長、明治會幹事、長勇會副會長、新京飲食店組合役員……といふ肩書の所有者、敷島通りに旭ぶたまん頭店を營む長崎平次郎氏は人も知る純情の硬骨漢、齡五十三を重ねる老顔に漆黑の顎髯を撫でゝ、語れば肚を眞二ツに割つて隱すところなくほとばしる熱辯に魂は口頭にあり、動けば壯者をしのぐ氣魄の持主、きかぬ氣の猪武者ともみられるが然し正直一點張りの熱血漢、今回の改選には新京飲食店組合、長勇會、在鄕軍人會、神奈川縣人有志等の推薦で立候補、長勇會在鄕軍人會の一部有志が寢食を忘れての猛應援ぶりである選擧運動はそつち任せで本人は知らぬ顏の中兵衛を裝つてはゐるものゝ色氣はたつぷりといふかたち、蓋し當選の曉は地委會の一異彩たるを失はぬであらう

◇

どうでも起たねばいかん、何もしなくつてもいゝ唯舊い委員の連中が何をしやべり何をしてゐるか二年間それを聞いて來いといふからいふことだつたんです、わしには方針もへちまもありませんよ、大体本人は御覽の通りの馬鹿なんだから……そりアいろんなことを考へてもゐますし—早い話が例の共同便所は十八年間も研究して來たものですからね—改革しなければならぬことは山ほどありますよ然しそんなことは言はない方がいゝでせう、言へばり迷惑をする者がそこらじうにあるんですからか……要するにわしは今の眞暗な新京を明るくしたい、明るい新京をつくりたいといふ一念があるだけです

と「口頭の魂」は常に熱を帶びてゐる、治外法權だ、課稅問題だつて騷いでるやうですが……と問ひかければ

いやく\そんなことはわしには解りません、そんなことはえらい人に任せとけばいゝですよ、それよりも吾々市民の足許から先づ明るく直してゆかんと新京の道路は惡いから躓きますからね、然る後にそん公大きな問題を聽くんですな、それから會議を秘密にすることが流行るさうですがわしはあんなことは大嫌ひですね、何も隱さんでもいゝぢあないですか、市民と一緒になつて相談してやつて行つた方がいゝぢあないかと思ふんですが如何でせう？わしは曲つた事が嫌ひですからね

「好骨漢」長崎氏は最後に語氣を强めて

わしは無產黨だ、身體が武器ですよこの武器で日露戰爭で死んでゐるはずの生き殘りを國のために働くんですよ

と繰返し語つた

◇**略歷** 神奈川縣出身、五十三才、大正三年渡滿關東都督府民政署に入り後大正八年滿鐵に轉じ新京機關區、檢車區等に勤務主に滿人の指導監督に當る、昭和八年退社して敷島通りに旭ぶたまん頭店を營み今日に至り現在新京飲食店組合幹事また明治國民精神作振會滿洲支部長、長勇會副會長でもある

教育者として
まづその立場を闡明したい
◇……江部易開氏

神聖なる學園から政界？に乘り出すは純情なる子弟の教育を司る身として謹しむべきであると一部に非難の聲を聞きながら治外法權の撤廢に伴ふ教育問題の喧しく論議されてゐる時、やがては皇國日本を擔つて立つべき第二國民の教育問題は由々しき重大問題にして教育權の歸趨等輕々しく論ずべきに非ず、この際宜しく教育界の代表者を送つて躍進途上になる新京教育界の事情を市民に闡明し、更に國都の發展とゝもに教育機關の發展を市民と共に議せんとして新京教育團では一致結束を固めてこゝに新京高女校長江部易開氏の出馬となつた、さすがは學園素直に孔孟の敎を守つてか市中の騷擾を外に空氣は至つて和やか、一東百五十の票に剩へ「先生」の德望は備はつてこゝばかりは自他ともに許す安全地帶—江部校長は何時に變らぬ溫容に語る言葉は野心を持たず子弟を思ふ教育者の聲である

◇

私の立場は他の候補者とは幾分趣を異にしてゐまして個人としての政見や意見といふものは少しも考へてゐませんしまた考へるべきものでもないと思つてゐます治外法權の撤廢、或はこれに伴ふ課稅權の問題など私らには觸れる智識もなく、又觸れるべきものでもないでせう、人の子をあづかる立場にある吾々は新京市民の子弟の教育が滑らかに行はれてゆけばいゝ、躍進に躍進をつゞける國都の發展に伴つて教育機關も備はつてゆけば何も希望するところはない、然し現在の事情はそれとは反對に新京の教育設備は加速度的に增加する兒童を收容し切れない現狀です、主人は新京に在住しながらも子供の教育を新京で受けさせることが出來ないとなれば子供一人を內地に置くわけにもいかないこうなればひとり教育の問題のみではないでせう、この點について教育界の情況報告の務をなすとゝもに教育者の立場を說明し、教育者側の意見を纏め代表として市民とゝもに種々問題を諮つてゆきたいと思つてゐるのみです

◇**略歷** —新潟縣出身、明治四十四年廣島高師卒業、富山縣砺波中學教諭を振出しに大正六年青島中學の設立と同時に招かれて同校に教鞭を執ること七年、大正十五年奉天中學に轉じ、事變直前の昭和六年新京高女校長に聘せられて今日に至る、滿洲教育界に重きをなしてゐる溫厚の教育家である

近く國務院會議上程の 企劃處官制
處長は松田主計處長兼任か

約二ケ年に亘り考究されてゐた總務廳企劃處の新設は此程漸く成案を得たので廿三日の國務院會議に上程される事となつた、なほ處長は屢報の通り松田主計處長の兼任となる筈であつたが目下明年度豫算編成期にあるので同氏の兼任となる筈で各科長事務官には各官廳より練達堪能の士を詮衡の上配置する事となつてゐる

川口副領事 廿五日赴任

駐滿大使館から上海總領事館在勤を命ぜられた副領事川口秀俊氏は後任者も來着したので來る二十五日發ヒカリで赴任の途に上る筈

南軍司令官 歸京

南下中の南關東軍司令官は廿一日午後五時半着あじあで歸京した

人事往來

▲南大將（關東軍司令官）二十一日午後歸京
▲朝吹常吉氏（帝國生命保險會社々長）同來京

閑語

再度の御奉公といふので今度の地委戰に打つて出た佐藤宇治太郎君、一身上の都合で遂に出馬を斷念した、さきの日には入江君去り今日また佐藤君で二人が缺けたことになる▼日本人候補廿一名中二人も減つたので他の候補者にはもつけの幸ひとでも喜んでゐるかと思ふと、例の江部候補が學內に止めず一般父兄にまで呼びかけてゐるといふので非難ごうごう▼神聖な教壇を踏台に地方委員に出るのさへどうかと思ふ、ましてその運動が校外にまで及ぶに至つては教育上からいつてもゆるされぬと怒るのも尤も▼人間は洗ひざらして見ると缺點の塵溜見たいなもんだ、如何に溫厚篤實？わが江部先生でもたゝいて見ればホコリが出ぬとも限らぬ、御用心が大切である▼江部君で思ひ出したが、こうなるとやはり上原さんはえらい、健康も秀れなかつたとはいへ有像無像の推薦を斷つてともかく思ひ止まつただけが本人を一層をえらくした▼奇憚なく云へばそんなうるさいお役目などを引受けるお閑があつたら、もつと眞劍に肝腎の教育の方へ—とでもいふのが、心ある父兄一同の眞情ではないか、賢明なる江部君並に推薦者の辯明を聽きたい

社説

蒙古を理解せよ
蒙政の課題を出發點から

一

近時、いはゆる「滿洲評論派」の理論に對して一つの批判的理論が展開されたことは滿洲に於いても學術的論議が持たれるに至つた證左として喜ぶべきことであらう。この場合には、橘樸氏の蒙政理論に對する西藤辰雄氏の批判を筆者は指してゐる。思ふに、西藤氏の批判は、橘氏への對立といふこと以上に、滿洲國蒙政部當局をしていはゆる蒙政の現實についてその實狀を公表せしめようとすることを要求したものであつたらう。まさしく、この要望はまたわれらのものでもある。言ふならば、蒙古社會の現實についての一般大衆の理解が甚しく貧弱、むしろ皆無とさゝ言ふべき狀態なのだ。時たま、蒙古を知ると揚言するものも、支那人による、或ひはロシア人による、一面的な知識の受け賣にとゞまつてゐるのである。われらはいま聲を大にして言ふ、蒙古に對する認識を深めよ。蒙古社會の現實を知れ、と。

二

五族協和は滿洲國建國以來の大きな旗印の一つである。それなのに、蒙古人社會は現在に於いていかにこの國に位置せられ、いかにその日々を生きてゐるか。われらは蒙政部當局の良心的且つ精力的な努力に對して、これを認め、これを尊敬することをおしむものではない。ただ、その善良なる獻身にも拘はらず、現實は種々なる摩擦を生み、國難を生じてゐるとの報告を受けてゐる以上、これを隱蔽すべきではないと思ふのだ。かかる狀態を一日でも早く改めるためには、政府當局はもとよりであるが、一般大衆が最も基礎的な出發點に立ちかへつて、蒙古社會の現段階に於ける實態とそこに存する問題とを明白に理解することから始むべきだと思ふのだ。正しく知ることなくして何の施政ぞ、何の協和ぞ、である。

三

更に筆者は强調して置きたい。人、蒙古の問題のみならず、これら遲れたる民族の問題を取り上げる場合、ともすると古い歴史の傳說に支配され、或ひはまた、現在の國際情勢の中に於ける特殊な政策的な行き方にのみ壓倒される傾向がある。これは決して問題を正しく解決し、理想を充全に實現せしむるの途である筈がない。これについては、筆者はあくまでも問題を、かれらの社會の根幹的基礎たる經濟的發達の段階の究明からはじめねばならぬと信ずる。現代の民族問題とは資本主義社會に於いての問題なのである。蒙古を知れ先づその經濟と社會人を!

附記する、滿洲事情案内所新刊「蒙古事情概要」は最良の手引となるであらう

伊、エ紛爭の背景
アフリカの誘惑
引續く不況に國民の不平を轉換を策すム首相

ムッソリーニ宰相のエチオピア攻略計畫の一因として擧げられてゐるのに經濟的理由がある、イタリーの引續く不況のため、國民は漸くファッショ制度に對して不滿を感ずるやうになつた、だから慧眼なムッソリーニはこの國内の不平を外戰に一轉させやうとしてゐるといふのである

けれ共、イタリー今回の行動が主として植民地を欲する多年の要望に根を下してゐる事はいふまでもない

△財政上の困難

イタリーは資源に乏しく、人口は一ヶ年四五十萬の割合で增加しつゝある。それでも數年前まではまだよかつた。年々多數の海外移民が行はれ又これら移民からの送金も多額に上つてゐたからである。

それにしてもイタリーが列國に遲れて植民地獲得に乘り出したことは大なる不幸であつた。イタリーがこれが獲得に乘出した一八八〇年代にはヨーロッパの三倍もあるアフリカ大陸は既に大部分列强の手に分割されて、殘るはエチオピアと僅かばかりの炎熱の砂漠のみであつた。

△アドワの敗戰

そこでイタリーは先づ紅海沿岸のエリトリアを獲得し、そこから背後のエチオピアに手をつけやうとしたのである。然しイタリーの野望は一八九六年のアドワに於ける敗戰で粉碎されてしまつた。この戰鬪に於てバラテー將軍の率ゆるイタリー軍は大敗、二人の將軍と四千以上の將卒が戰死し、四千以上が捕虜とされ、四十萬磅の償金を取られたのである

然し一方に於てイタリーは現在のイタリー領ソマリーランドに進出を試み、一八八九年既にこの地方の保護權を獲得してゐた。

アドワ敗戰後イタリーの經濟帝國主義は一時挫折の姿であつたが一九一一年に至り些細な事からトルコに宣戰し、イタリー對岸のリビアとイージアン群島を獲得した。

然しこれら植民地は何れも貧弱で、イタリーの最も欲する棉花、金物類は殆ど生産しない。即ちリビアに就て見れば、北部沿岸地方に僅かにオリーヴ、レモン、扁桃・無花果、海綿等を産するに過ぎず東部のエリトリアに至つては政治上は兎も角、經濟上には殆ど無價値である。只イタリー領ソマリーランドのみが幾分豐饒で家畜、駱駝及び香料を産してゐる。然し同地は大部分低地で炎熱燒くが如く、氣溫は日蔭でも百四十度に上るといふ有樣で、植民には到底適さない。

これに對して列國のアフリカ植民地はどうか、金、ゴム棉花、ダイヤモンド、果實、木材、その他金屬、重要商品等を豐富に産し各本國の貴重な米となつてゐるのである

△大戰の約束

斯う云ふ譯でイタリーは尙更に豐饒な植民地が欲しい、これが爲め大戰に際しては獨墺を裏切つて聯合國側に加擔した程である。一九一五年四月、英、佛、露、伊のロンドン秘密條約はイタリー參戰の條件として

「英佛がドイツに代つてアフリカ植民地を擴張する場合には、同等の代償をイタリーに與へる、殊にイタリー植民地國境を同國に有利に解決する」

旨約束した。そしてイタリーは大戰に於て死者六十萬、傷病者數百萬の犧牲を敢へてしたが、この約束は遂に十分果たされなかつた、本年一月フランスは對獨政策からイタリーの協力を求むべく、植民地の一部を割讓したがそれは尙イタリーの人口及び經濟問題解決に資するものではなかつた

△エ國の資源

今回のイタリー對エ行動直接の原因はワルワルに於ける伊エ兩國兵の衝突に歸せられてゐるが、ムッソリーニ宰相の覇權確立以來その眼は絕えずエチオピヤに向けてゐられたのである

今日アフリカに於て、兎に角獨立國として存在するのはエヂプト・リベリヤ・エチオピヤの三國あるのみであるが而かもエヂプトはイギリスの支配下にあり、アフリカ西海岸の小さい黑人國リベリヤも事實上アメリカのゴム企業團の支配下にある、だから殘るはエチオピヤあるのみである

而かもエチオピヤは尙未開發乍ら資源豐富で、特にイタリーの欲する鑛物資源を多く埋藏してゐるといふ、尤も今までに開發されてゐるのはプラチナ、加里、金で、プラチナは原始的な採鑛法乍ら年額約二十萬グラムを産してゐる其他の産業として見るべきは牧畜と農業で家畜は約二千萬頭に上る、農産物としては珈琲、砂糖、バナナ等がある、土壤が良好であるから小麥其の他穀物は勿論更に棉花、ゴムの二大原料品の生産も可能であるといふその上高原地方にあつては氣溫が八十度以上に上る事は少く、植民にも適してゐるといふ事もイタリーの垂涎措く能はざる所である

遞相と會見後 藏相身邊を語る
"新黨總裁、政府援助說"

【東京國通】望月遞相は廿日午後一時半高橋藏相を訪問、一時間半に亘り新黨問題につき懇談するところあつたが會見後高橋藏相は左の如く語る

世間では自分が新黨の總裁に擔ぎ出されるといつてゐるがそれはデマだ、大藏大臣さへ滿足に勤められぬこの老人が今更政黨の總裁にならう等とは考へられぬではないか又、モーラル・サポートする意思も有つてはゐない、しかしながらいゝ政黨が出來るならば現在のやうに二大政黨が對立してゐなくともよい、現内閣が新黨組織に援助をなしてゐるとの噂もデマだ、新政黨は國民の間から湧き上つた力で出來るべきものである

日本の支持を失つた 支那の顚落
國際聯盟理事國にも失敗

昨年九月國際聯盟總會に於ける理事國選擧にまんまと失敗し遂に國際聯盟理事國たるの資格を喪失した支那は今度聯盟に常任理事國增加案を提出し支那を常任理事國に推薦方を要求したが、理事國では本問題の審議を明年は延期することを議決した。この審議延期決議は言ふ迄もなく支那の理事國自薦要請を婉曲に拒否したものであり、支那自身にとつては昨秋の落選と相俟つて支那の國際的信用をまざまざと蹈みにじられたといふ醜態行爲に終つたわけである

□

昨年九月の聯盟總會に於る理事國選擧は任期滿了せるスペイン、パナマ、支那三國の後任理事國選擧のために執行されたものであつたが、この選擧に於て支那は凡有る努力と猛烈たる運動とによつて理事國再選の榮冠を勝ち得んが爲に躍起となつて戰ひ拔いたのであつたが、當選に必要な三分の二の贊成投票を獲得出來ず僅かに廿一票を得て再選に敗れトルコがアジア民族國の代表として非常任理事國の榮冠を奪ひ去つたのであつた

支那落選の原因は英佛等の强國が支那を支持しなかつたこと、並にアヴノール總長始め大部分の事務官高官連が支那の再選に親身の斡旋の勞をとらなかつた爲である、そしてその由つて來るところは滿洲事變問題の提起によつて聯盟がさんざんと支那の爲に惱まされた事にあり、聯盟に於る支那の顚落はこの時既に決定的事實となつて吾人の前に遺憾なく曝け出されたのである

□

今度支那が─國民政府が─外交界の元老駐ソ支那大使顏惠慶氏を通じて國際聯盟に前記常任理事國增加案を提議し自國を自薦した理由は「アジヤも理事會において相當の代表を有すべきだ」といふ聯盟自らの約束に基き日本の聯盟脫退後あじあの代表國としてトルコのみを以てしては不十分であるから常任理事國を增加し極東アジヤの代表國として支那にこの椅子を與ふべきであるといふにある、即ち去る三月二十七日を以て完全に聯盟と絕緣した常任理事國日本に代つてその地位を獲得せんと欲したのであるがこの慾望は審議延期といふ形式のもとに婉曲に押へられて了つたのである、昨秋非常任理事國の地位を奪はれて極度に狼狽せる國民政府は今また常任理事國たらんとの折角の企圖が畫餠に歸しては只管怨嗟の强き感情に支配されてゐることであらうがそれにもまして滑稽なのは滿洲事變以來聯盟依存の一本槍で押し進み遂に支那の國策を誤まらせて了つた歐米派面々の國民に會せる顏もない失望の姿である。

それはさておきこの際國民政府の閣僚並に支那國民は

「嘗て支那が聯盟において理事國たるの地位を獲得し東亞の大國としての面目を國際間に把握し得た裏面には隣邦日本の强力なる支持と親身の斡旋の賜であつたこと、そして昨秋の再選に失敗したのは日本が對支々持から手を引いたゝめに重要地位を占めてゐる加盟國英佛はじめ聯盟事務局の高官連も支那の再選に熱心でなかつたといふ嚴然たる事實」

を想起すべきである

美濃部博士處分
閣議に於ける法相報告内容

【東京國通】小原法相は廿日の定例閣議に於て美濃部博士の起訴猶豫處分に關しその經過につき左の如く報告した

天皇機關說は現在の國民思想に好ましからぬ影響を與へ安寧秩序を紊す虞れなしとはしない、過般告發せる美濃部博士の憲法撮要は初版以來十九年間になるが世人はこれに對し論議を爲さなかつたもので又美濃部博士も再度の召喚により謹愼してゐることが明かとなり將來斯かる講義又は著述を爲さずと確言せるを以てこれに對し刑法上の責任等は苛酷と思ひ起訴猶豫處分と決定したものである、又同博士の逐條憲法精義で問題となつた詔勅批判も昭和二年來物議を釀さず今日に至り博士自身も論述の不充分なることを認め將來繰返さぬことを誓ひ貴族院に於ける自己の言動に依つて斯かる情勢を惹起した點に關し非常にその責任を痛感してゐるので起訴猶豫となすことに決定した、金森法制局長官の說は美濃部博士の機關說とその說明に於てもその建前に於ても全く異るもので全然犯罪を構成せぬものとなし不起訴處分に決した然るに美濃部博士が司法處分決定直後新聞紙上に於て聲明を發表したことは司法部としても遺憾至極である

美濃部博士の聲明を重大視
司法當局對策に腐心

【東京國通】司法當局は美濃部博士の聲明を重大視して廿日午後一時から五時半まで小原法相光行檢事總長以下首腦部で協議、何等決定する所なく散會したが後日更に會議を開き今後の推移に對照して何等かの對策を講ずる事となつた、而して司法部では美濃部博士の聲明發表に對し不滿で再聲明して前聲明を取消さしめる、若し之を拒めば再召喚する等の議論が行はれ居り今後益々紛糾の模樣である

王克敏氏天津入り
多田司令官と會見

【天津廿日發國通】前政整會代理委員長王克敏氏は十九日午後九時四十分北平より着津本朝多田司令官を訪問した、氏は本日夜十時發南下し汪兆銘氏並に莫干山の黃郛氏と會見し政整會の閉鎖經過に就き報告する筈である、尙歸來後は全國經濟委員會河北分會委員長に就任するとの說がある

鄕軍一、二分會の秋季射擊會

鄕軍新京聯合分會第一、第二分會共同主催で左の要項通り秋季射擊會を擧行する

一、日時　九月二十二日(日曜)雨天の時は次の日曜午前七時開始午後二時終了
一、會場　陸軍射擊場(三宅牧場西方)
一、射擊距離　一〇〇米突
一、發射彈數　一人五發とす再射及試射は許さず
一、姿勢　隨意とす依托は許さず
一、使用銃　分會備付銃とす
一、競技　個人競技一分會二分會の競點射擊を行ふ
一、賞品　一等より十五等まで
一、順序　到着順射票を受領せらるべし
一、彈代不要但し正會員に限る末入會者は彈代四十錢を徵收す
一、備考　拳銃射擊を行ふ豫定賞品授與式は射擊場に於て擧行す
一、勸誘　非常時の射擊會可成多數御出場相成度特に御勸誘申上候
〇中食携行のこと

亞洲製粉 復活

アメリカ小麥の壓迫をうけて六年以來叢に埋つて休業閉鎖中であつた寬城子亞洲製粉會社も周圍の諸條件漸く好轉して來たためいよいよ工場の手入を行ひ近々に業務を復活することになり二十一日關係者が材料引込み線の狀態檢査に向つた

商況欄 (九月廿一日後場)

金銀市況

●上海標金
前引　八〇、四〇
後寄　─
步　─

●大連金鈔票
現物　─

新京取引所市況 (二十一日後場)

先物 大豆 一車 二、八〇 ─
九月 ─
十月 ─ 一六車
十一月 三、二六 三、二一
十二月 ─
一月 ─
高粱 ─
九月 ─
十月 ─ 三車
十一月 三、四五 三、四七
十二月 ─
一月 ─

●鈔票對金票 二十八日限
寄 ─
引 ─ 一三六、七〇
出來高 ─

●國幣對鈔票 十三日限 二十八日限
寄 ─
引 ─ 七三、六〇
出來高 ─

手形交換 (二十一日)
金票 三三九枚 二三七、七二四、四三
鈔票 二枚 五五〇〇、〇〇
國幣 四七枚 五七、六五九、九〇

●哈爾濱大豆
十月限 九、五五〇 九、七五〇
十一月限 九、一五五 九、二〇〇
十二月限 九、三五五 九、五五五
出來高 ─

●同 小麥
十月限 一、三一三 一、三一三
十一月限 一、三四三 一、三五〇〇
十二月限 一、三七〇〇 一、三八〇〇
出來高 ─

●神戶豆粕
九月限 四、一〇 四、一〇
十月限 四、一三 四、一五
十一月限 四、〇〇 四、〇一
十二月限 三、九九 三、九九
一月限 三、九七 三、九七

●各地株式 休會
●大阪棉糸、棉花、人絹
●横濱生糸
●大連麻袋
▲土曜日ニ付キ左記市況

爲替相場

▲上海爲替
▲日本向
第一回 賣 買 一三三、二五 一三二、七五〇〇
第二回 賣 買 ─
第三回 賣 買 ─
▲倫敦向
第一回 賣 買 一志六片 二分一 一六分九
第二回 賣 買 ─
第三回 賣 買 ─
▲紐育向
第一回 賣 買 三八弗 〇〇〇 八分一
第二回 賣 買 ─
第三回 賣 買 ─

大連爲替
▲上海向 九七、〇〇 九七、二〇〇 九七、三〇〇 出來高六萬
▲鑪石向 九七、八〇 九七、七〇〇 九七、七五

●大連鈔票銀大洋
現物 一二三、四〇 一二三、〇〇
●奉天國幣對金票
現物 一〇〇、〇〇 一〇〇、〇〇
▲九月廿二日限
寄付 出來 高 不 安 中 出來高

▲九月二十八日限 十月十三日限
寄付 一三六、〇一 出
步 六、四〇
高 一三六、八五
安 一三五、八〇
出來高 ─
引 ─

新生に甦る黑河の近貌 (一)
その經濟的使命は?

滔々たる黑龍の流れをはさんで、對岸には白堊の兵舍とトーチカの列が見える、動かぬ靜寂は無氣味な殺氣さへはらんでゐるやうだ

河幅僅か千米に足らぬ此の自然の流れが今や全くその根本的國是を異にする滿露兩國の政治的堰壕になつてゐる、肉眼でさへ明瞭に見える對岸を横切る船の影さへ見えない赤い國ソヴエートロシアが沈默の裡に全東洋への敵意を構へ東方經路の毒牙をとぐ國境軍備の地ブラゴエシチエンスクである

□

滿領黑河省の省都大黑河はその沿岸各地と共に、曾つて對岸露領との旺盛な貿易によつて榮えた大繁昌の跡を殘す歷史的な地である、日露戰爭直後に於るこの地方の貿易は一九一三年露支陸路自由貿易章程の勝棄にも拘らず、猛烈な密輸の活躍となつて榮え、加ふるに沿岸一帶に埋藏される盡るなき砂金の產出によつて一時は黃金時代を劃したと言はれる其後ソ聯政府の國境封鎖となり、黑龍江沿岸の

貿易

は金鑛業の衰微と相俟つて全く杜絕の狀態に陷つたが、東亞の新狀勢は長きに亘る苛斂誅求を蹴つて滿洲國の誕生を必然ならしめ、國內各般の建設工作進捗に伴つて此地の經濟的生命は再び活潑な復活を促したかに見えた、即ち昨年五月滿洲產金統制の使命を帶びて誕生した滿洲採金會社は黑河總局を設けて此地方唯一の資源たる砂金の開發統制に乘出し、又十二月に至つて北黑全線の開通は北滿交通の心臟に決定的な脈搏を與へた、續いて今春年餘に亘る北鐵接收の調印は滿洲交通史上に永く記念さるべき歷史的意義を殘しかくて世界に誇る快速列車「アジア」が滿洲の最南端大連北滿產業の中心ハルビン間を僅かに十三時間にして疾走するのである國境の首都黑河は既に屢々報ぜられた所であるが記者は更に如實なる姿に於て黑河の近貌を探るべく去る

六日

ハルビンを出發途中北安鎭に一泊翌七日早曉五時半北黑線車中の人となつた、未だ本營業に至らぬ辰淸以北に入ると車足は流石に遲い、見渡す限りの大草原と灌木林の視野は少時にして旅行者を退屈させる腰嶺、淸溪、堯咀、孫吳我家小興安、朝水、琿、黃金子山尖と何れも冬期零下四十餘度を下る寒村驛で赤煉瓦の色も生々しい質素な建物の中に鐵道報國を胸に刻む日滿從業員の困難な仕事があるのだ、車窓から見える驛の建物以外には住家らしいものとしては全く數ふるばかりである立ち上る煙も見えずまして整備した道路などもない記者は曾つて北鐵接收の際南滿各驛に於て新に北滿各驛に配置される從業員送別の情景を見た、當時かよはい婦女子は淚を以て送り送られるもの又感慨を以て

袂を

別つた人々が今此地方で困難な國家的事業に活躍してゐるのだ、大黑河に到着したのは午後十時過ぎ靑天に星を仰ぎつゝ馬車を驅つて旅宿に落着いた頃は對岸ブ市の姿はかすかにまたゝく灯の數點であつた

北滿

市街用地經營の實權 愈よ滿洲國に移讓
鐵路總局の自由運營廢止

【ハルビン支局發】從來新設された國有鐵道沿線の市街用地の經營に關しては、實質的には滿洲國側において自由に之を處分、利用することが困難であつて鐵路總局において自由に之を使用し之が運營に任じて來たために、各方面の識者よりその不當を叫ばれてゐたが、今回中央部において之を滿洲國側に移讓するとの方針を決定し鐵路總局側によつて使用されてゐた停車場、機關庫、倉庫、埠頭、鐵道工場の敷地及び車務所、從業員宿舍、病院、運送業、倉庫業のため使用されてゐた土地、それに鐵道引込線用地などはいづれも之を一應滿洲國側に移讓することとなつたが、之が適用地點は、北安鎭、承德延吉、白城子の四ヶ所があげられてゐる

而して移讓については、土地購入原價、施設費、利息、其他諸掛を滿洲國側にてその費用の見積額を支拂ふことになつてゐる

右によつて國鐵沿線の市街用地の經營はあげて滿洲國において自由に裁量が出來ることとなつた

港灣調查視察に 中川博士 營口へ

【錦州國通】元內務省土木局技監中川吉造博士は先般來滿鐵招聘により朝鮮の羅津築港計畫に關し種々調查研究中の所來月三四日頃飛行機で奉天を出發營口、葫蘆島の築港狀況視察を行ふ筈

南滿

大連全市を擧げて 提灯行列擧行
近づく市政二十周年記念日

【大連支社發】來る十月一日市政二十周年記念日を迎へる大連市の盛大なる記念行事は屢報の如くであるが更に各會社、銀行、各種團體一般市民等一萬余の參加を得空前の大灯提行列を催ほし當夜市中を火の海と化すことになつた

沙河神社 遷座祭擧行

【大連支社發】豫ねて本殿改築中の沙河口神社では來る二十八日午後八時より工事竣工正遷座祭を盛大に執行、引續き二十九日午前十時より奉祝祭を擧行、角力、木遣音頭、假裝行列、手踊、鹿兒島棒踊り、花火等の余興が催ふされる

中島工長以下 無事歸還

【安東國通】既報、十九日午前モーターカーに搭乘して作業現場に赴く途中湯山城、高麗門間(安東起點三八キロ四十)の地點に差かゝつた折、匪賊に襲はれた中島工長以下十九名は一時行衞不明を傳へられたが、敵の一齊猛射に對して勇敢に應戰し中島工長及坂本氏は右手に貫通銃創を負ひ滿人一名負傷せるも力戰漸く危險線を突破鳳凰城に急行同地で滿鐵囑託醫の應急手當を受けた

遊女に入揚げ 密輸を企つ

【安東國通】鴨綠江を舞臺に鋭い警官の目を盜んで執拗に闇に跳梁する密輸團と結託しその上前をはねてゐたまだ若い現職郵便局長が安東警察廳に檢擧された　遊女にうつゝをぬかした揚句お定まりの金缺病に悩み、官吏よりこちらがみいりがあると惡心を起した安東縣六道溝滿洲國郵便局長姜春田(二二)は本年二月以來六道溝に巣喰ふ密輸團と結托、官憲の監視の届かぬを奇貨として大膽にも公然と密輸便を出入させ、密輸の便宜を與へその報酬として九月中旬までに二千數百圓を稼ぎ、その不正收入を三人の女に注ぎ込み桃源の夢を貪つてゐるのを此程探知され警察廳に拘引され目下嚴重取調べ中尙連類者は逃亡した

性病治療に 專門醫を派遣

【大連國通】新線建設從業員を蝕む性病は既に總數六十パーセント、約二、四〇〇名が罹病してゐると推定され、狼狽した鐵道建設局では衞生課と連絡をとり之が對策を研究中の患者數を調査して明確にした上、先づ患者の多い所から專門の醫者を派遣せしめ徹底的に豫防治療を行ふことに決定した、此の派遣醫は勿論滿鐵關係者の診療を主とするものであるが、地方民の診療をも併せて行ふ筈で近日中に實現の豫定である

牡丹江都市計畫 工事着々進捗
起債償還對策早くも奏効

【ハルビン支局發】牡丹江都市計畫實施は膨脹して已まない新興都市として焦眉の急に迫られてゐる事實であるが、之が計畫實施について異常なる努力を傾注してゐる濱江省では中原土木科長が專任となり寧安縣當局を督勵して事業進捗を圖つてゐる

康德二年に着手し五年度にはすばらしい近代都市を建設しようと言ふのだから驚くべき超スピードである

三ヶ年に土地買收を完了する最初の計畫も、意外に買收進捗し、計畫に要する總全積三百七十五萬坪のうちその七割は買收を完了した模樣であるが土地買收が圓滑にすんだので當局では直ちに机上の計畫を實際に移すこととなり、道路の設置、上下水道の設置を始めとして、公園、運動場などの公共綠地の地域決定、更に公共機關の廳舍建造、共同墓地、公設市場、學校敷地の決定などもすでに完了し、今や工事の開始を俟つ許りにお膳立は出來上つた、更に買收した土地を公共施設用地以外は一般宅地として賣却又は貸貸する方針によつて、之を左表の如き方法によつて一般に公開する筈である

康德十五年までの收益處分法を見ると、宅地賣却單價の一坪を平均三百圓、宅地貸地料は一年一坪二十一錢、小作料(耕作地)は千坪當り年四圓として

△賣却地　五十萬九千六百坪
△同料金　百二十二萬四千六百圓
△貸地累計　三百八十二萬二千坪
△同料金　百十萬二千六百二十圓
△小作料地　一千五百五十六萬一千坪
△同料金　六萬二千二百四十四圓

右收入合計二百三十八萬九千四百六十四圓

右金額より借入金償還に七十六萬三千七百五十五圓公共機關設備費として十四萬七千五百圓支出するものとして合計九十一萬一千二百五十五圓を控除するとしても、尙百四十七萬八千二百九圓の差引收益が生れてこようと言ふものである

但し右數字は單なる收益金の處分法にすぎないが、實際において當局の評價額よりも、より以上に土地熱が高騰し必然的に地價の値上りを來たす趨勢にあるので、牡丹江都市計畫の實施は、最初に五十萬圓程度の起債をして、三ヶ年で計畫完了を見んとするものであるが、起債償還も易々たるもので事業の進捗は期して俟つべきものがあらう

東滿

商埠地貸付料の 値上げを斷行か
都市發展の趨勢に鑑みて

【延吉支局發】吉林東南路商埠局では都市發展の趨勢に鑑み商埠地の貸付料を値上する模樣であるが今回の値上は約二十餘年間放任された貸付料を時勢に則したものとなす調整工作で現在省公署內にある同公廳は本月下旬若くは來月早々舊關東軍經理部跡に移轉する運びとなつて居り移轉と同時に値上の問題も處理される筈である

吉林鐵路局の 移轉披露盛大に擧行

【吉林支局發】去る十五日當地に移轉し來り即日開局式を行つた吉林鐵路局では二十一日正午木の香も新らしき新築局舍の屋上に李省長、吉興、尾高兩司令官、森岡總領事以下の日滿官民數百名を招きて舍屋新築並に移轉披露の爲めの豪華な宴會を開るたが日滿美妓の酒間を斡旋せる外餘興出し物の數も多く流石に大世帶の名に恥ぢぬ盛宴であつた

奉天省法庫に 合流匪出現

【奉天國通】十九日早朝匪首平天以下八匪團の合流匪二百が法庫驛第四區に出現したとの報に同縣警察隊は直ちに出動午前八時より午後四時まで交戰實に八時間に及び、同匪は遂に死體十二、人質八名を遺棄潰走した、尙本戰鬪に於て常に矢面に立ち部下を督勵中の中隊長は不幸にして匪彈に斃れ分隊長一名、警士三名重傷死他三名の重傷者を出した

前期選擧に鑑み 選擧方針徹底
延吉行政委員改選期近づく

【延吉支局發】內地人民會の行政委員の任期は本月末日を以て滿了となるので同民會では目下選擧の準備を急いでゐるが有權者は九月一日現在六ヶ月以上居住し民會費を負擔する者で選擧權滿二十五歲であるが被選擧權は滿二十五歲、前期の選擧には棄權者の數が非常に多かつた事に鑑み今回はこの方面の徹底した宣傳をなす筈である、選擧の方法は從來十名連記を鐵則として來たが今回は五名以上連記した者を有効投票として取扱ひ專門選擧の公正を期する事となつた

同地迄の坦々たる平野にはまだ數十萬の農民を收容出來る事を知つて力強く思つた同地方はソビエートの國境地方であり國境對策の上からも急速に開發を要する處である

京圖沿線 風景を繪葉書に

【吉林支局發】滿洲第一の景勝地たる吉林の風光を內外に宣傳して旅客を誘致することは豫てより吉林鐵路局の努力を惜まなかつたところであるが、過般來洋畫家谷山靜生畫伯に諸般の便宜を與へて吉林並に京圖沿線各地の風景畫を描かしめて居たものが已に三十點の完成を見たので、二十一日之を新局舍の樓上に陳列して一般の縱覽に供し、其中より大衆的宣傳の目的に副ふもの五點を投票によりて選拔し、之れを原色版刷の美麗な繪葉書として內外に廣布する由である

"滿洲國への 誠意を認識" 蔡省長の日本 視察談

【延吉支局發】八月二十二日延吉を發し新京を經て日本視察の途につき恙なき旅行を終へて去る十日に旅裝をといた蔡間島省長は其視察談を語る

新京を出發したのは二十六日で安奉線により釜山から玄海灘を激浪にもまれながら下關に着いた、其から鐵路宮島に下車數時間視察し大阪に一泊、次いで伊勢神宮に詣で桃山御陵、乃木神社に參拜し奈良京都を經て東京に着いたのは本月の始めである、噂に聞いてゐた東京の大きいのには驚いたが朝野の名士に面會して外國へ行つた樣な氣持は更にせず全く親戚の家に遊んだ樣な親密さを覺へた、東洋の大局を支配する日本の在京大官に面接が願へて頂から嬉しく思ひ日本人の滿洲國に對する誠意が認識出來た殊に七十、八十の老人が矍鑠として國政にあたる元氣は最も印象が深く滿人が五十歲で隱居する事を思へば一層の緊張を自負させられた、滿洲に緣故のある人々には殆んど御目にかゝつた菱刈大將にも武藤元師の未亡人にも遠藤柳作さんにも又先頃歸られた佐藤中將にも最初から東洋の文明國日本の精神的な方面を知り度いと思つての旅行であつたが短時日の爲充分ではなかつたが始めての日本觀察であり非常に有意義で新しい知識を得た事を喜んでゐる

中野廳長 舒蘭、額穆縣下 調查

【吉林支局發】本月初旬磐石敎化の兩縣に初度の地方巡視を試みたる吉林省公署總務廳長中野琥逸氏は今回更に舒蘭額穆兩縣管下の巡視を行ふこととなつた、一行は廳長の外栗原民政部文書科長、山田、佐々木兩屬官の四名で、來る二十四日午前十時二十一分當地を發して小城子に向ひそれより新街基、開原市、新站、拉法、蛟河等の各地に赴きて地方の政情を具さに視察し、三十日午後六時四十五分着列車にて歸任の豫定である

"治安狀況は 比較的良好" 全廳長視察談

【延吉支局發】省公署金民政廳長は過般來琿春縣方面の行政狀況視察中であつたがこの程歸署し同地方の狀況に關して左の如く語つた

今回の視察は主として窮民救濟の狀況及集團部落について見たのであるが、一般農民中には本年は餓死者も出ず馬鈴薯で生活してゐる夜盜虫の發生で粟の被害は相當多い樣であるが平年作に比し一割乃至一割五分程度の減收であるから別に救濟の必要は無いと思ふ、縣參事官の努力の跡が見へて現地の協力一致ぶりは淚ぐましい程である匪賊も二三十名の集團が少數ある丈で比較的治安は平靜である東興鎭の奧地迄視察したが琿春から

呂大臣の 動靜

【圖們國通】滿洲國民政部大臣呂榮寰氏は廿日午後三時四十分着列車にて延吉より蔡間島省長並に隨員を從へ國境方面視察、道路及び護岸工事の狀況視察をかねて來圖、一行は直ちに圖們站樓上にて關係當局、福田國境警察隊長より現狀を詳細聽取した後官民代表を接見同四時三十分延吉に引き返した

食慾增進の秋

思ふ存分食べませう

だがこんな注意が必要です

脚氣の恐れがある

秋には今までの食慾不振に引きかへて食事のうまくなるのが普通で、夏の間二膳ですませてゐたものは三膳に、三膳のものは四膳にといつたやうに、食慾が進んで來ます。

しかもその全攝取量の七、八割までは米飯なので、食慾が旺盛になるにつれて益々體内にとり入れられる含水炭素が多くなる、一方副食物では野菜物が非常にうまくなるので。他のものに比較してどうしても多くとることになるがこれも御飯同様含水炭素が多量に含まれ、ただでさへ含水炭素が多いところへますます多くなる結果となり、反對にヴイタミン類、特にBの攝取量が減つて、この

缺乏を 起すこととなります。

脚氣患者が九月十月に多いのは明かにこの間の事情を語るものと考へてよろしいでせう

そのためこのごろの食慾增進に對しては御飯よりもむしろ副食物の量を增し、特に野菜の豐富で美味といふ秋に野菜を攝取する事が望ましい、またヴイタミンそのものから云つても、夏には淡白なものが好まれ從つて、野菜を用ひる機會が多いので、水様性ヴイタミンが盛んにとり入れられますが、涼しくなるにつれて、今度は

濃厚な もの、隨つて肉食が好まれ、野菜がうとんぜられるので脂様性ヴイタミンをとる機會が多い、この點からもつと野菜の攝取量を增す事は歡迎すべきことなのです。

又秋口へ入ると共に、日光線は一七、八日の夏日に比較すると俄然弱くなります。日光線が弱くなるなることは紫外線からとるヴイタミンが少くなることで、したがつてこの欠乏が出來ます、しかし秋晴れ中は相當强いですから

日曜な どはつとめて郊外に出て日光浴をする、しかし結局この不足に對しては食品で補給しなければならない。所がこの成分をもつ食品の分布といふものは極めて少ない。その少ないうちでは何が比較的豐富にあるか、まづキノコ類に次いで動物質ではいわし、にしん、さんま等で、これらはいづれも相等量で含有されてゐます。しかもこれらの魚はこれからがシユンで非常においしい時です。

今日の献立

〜朝〜 ▲味噌汁＝ベツと油揚。

〜晝〜 ▲里芋とたづなこんにやくの煮つけ＝里芋は皮をむいて鹽揉みをし、煮出汁で軟かく煮て砂糖と醬油で味をつけます、蒟蒻は二分くらゐの細さに切つて、眞中に切目を一寸入れ一方の端をさし込んでたづなのやうに作り、丁度茹でこぼして鰹節を入れ、砂糖と醬油で、煮汁のなくなるまで煮込みます

〜晩〜 ▲チキン・ホットパイ＝鶏のもつでスープを作り、馬鈴薯、人蔘の大きな亂切、玉葱など、軟かく煮込んで鹽、胡椒、味の素加減をします、そこへメリケン粉をほと〳〵に溶いて、小匙で、杯づつ掬入れ、浮き上るのを庶に火を止めすぐ頂きます

▲切干大根の甘酢＝干切りを洗つて、ざくざく刻み、水氣を搾つて、甘酢に浸け込みます、齒ざはりのいゝあつさりした酢のものです

けふの番組

(M・T・O・Y 新京放送局) 廿二日(日曜)

ラヂオ

(朝)

六、〇〇 建國體操(滿語)
六、一五 ラヂオ體操(大連) 引續き 入港船の御知らせ(大連)
七、二〇 天氣豫報(大連) 引續き 朝の音樂(大連)
八、三〇 子供の時間(東京) うたのおけいこ 子供のテキスト九月號特選童謠
一、おまはりさん 須藤勳子作詞 柴田秀子
二、トホッタヨ 河村直則作曲 師井富代作詞 長谷川良夫作曲
九、〇〇 日曜勤行(京都) —淨土宗本山百萬遍知恩寺本堂より中繼—
一、法要 導師 大僧正 桑田寬隨 外一山僧衆出仕
二、法話 彼岸會の念佛に就て 桑田寬隨
九、四〇 講演(東京) 陶淵明と蘇東坡 國府庸東

一〇、二〇 子供の時間(滿語)
一、合唱 奉天奉大中學校高小部歌詠團 指揮 吳耀先
1 漁光曲 2 燕双飛 3 夕陽無限好 4 新國之化
二、口琴合奏 奉天中學校中學部口琴隊 指揮 吳耀先
1 梅化三弄 2 化弄影 3 新鳳陽歌 4 特別快車
一〇、四〇 淸唱 老生 馮曜 胡琴 譚金聲 二胡 李樹元 擊鼓 馬曹
一〇、五〇 野球試合實況(東京) 東京大學野球聯盟リーグ戰(雨天順延) 早大對立敎 明大對帝大 —明治神宮外苑野球場より中繼—
●備考 左の放送時間には中斷す
一〇、五九 時報(東京)
一一、三〇 ニュース(東京)
一一、五〇 經濟市況(東京)

(晝)

三、〇〇 ニュース(東京)
五、〇〇 子供の時間(東京) 合唱とアコウデオンの獨奏
五、二五 今晩の番組(日・滿語)

(夜)

六、〇〇 ニュース(東京)
六、二〇 氣象通報 番組豫告(日・滿語)
六、三〇 講演 現代の青年教育に就て 廣島文理科大學學長
七、〇〇 常盤津(東京) お夏狂亂 坪内逍遙作詞 淨瑠璃 常盤津松尾太夫 淨瑠璃 常盤津三東勢太夫 三味線 常盤津文宅兵衛 三味線 常盤津宮尼太夫 上調子 常盤津八百八 國兵衛
七、三〇 謠曲(東京) 梅若萬佐世
八、〇〇 講談(東京) 槍持甚兵衛 一龍齋貞山
八、三〇 時報ニュース(東京)
八、四〇 ニュース(滿語) 引續き レコード(滿語)
九、〇〇 管絃樂 滿洲國々樂社演員 平湖秋月(絃樂) 到春來(絃樂) 蘇州景(管樂) 羅江怨(絃樂) 天聲號(管樂)
九、四〇 感想「職業婦人の立場」(鮮語)
一、教員として 新京普通學校訓導 羅恩實
二、タイピストとして 民政部タイピスト 蔡鳳玉
三、商員として 三中井百貨店店員 朴桂鐘
一〇、〇〇 北滿の時間(露語)(哈爾濱)
一、講演 退却か進擊か ベシユコフスキー
二、レコード
三、詩朗讀 コーリン

槍持甚兵衛

午後八時よりの講談(東京) 一龍齋貞山

諸大名參勤交代の折大勢の家來をつれ國表より江戸へと所謂大名行列が行はれます。所がこゝに榊原公の持つて歩く槍が大變なもので長さ三間三尺四寸で重さも大したものこれを横に倒さず、長の道中をするのですから、この槍持の仕事も樂ではありません。榊原公の槍持人足が三人ゐますそのなかに武州熊谷押田村に住む甚兵衛といふものが居ました。或時榊原公が國表へお歸りのとき板橋まできたがどうしたものか甚兵衛、がこの槍を鉈を持つてきてブッツリと眞中から切つてしまつた。さあこれを見た榊原家の家老安田三郎驚いて飛び出し甚兵衛が氣が狂つたのではないかと調べたが大切の槍を切つた理由について甚兵衛は口を開かない。そこで榊原公自身でお調べといふことになつた。これに甚兵衛は感激し實はあの槍は長過ぎて若い者は持つて歩けるが年をとつてしまへば何時横に倒すかわかりませんその度に槍持人足の命がなくなります。この槍があるうちは仲間の者が安心して働くことが出來ません故、私が切つたのでございますと惡びれず述べた榊原公は「手討ちにせよ若しとり逃がさば長の探ねは致すなよ」とお調べが濟んだ。皆が甚兵衛を逃がさうとしたが、甚兵衛はお手討にと願ひ遂に安田は甚兵衛の首を切りこの首をもつて押田村に甚兵衛の母親と子供を訪ね、この子供を貰つた。この子は後に安田の親戚である天野家に引取られ天野友松と名乘り百石の武士となつた。自分の命を捨て仲間を救つた槍持甚兵衛の一席—寫眞は一龍齋貞山—

人相と手相を語る —(L)—

森田英道

滿洲國蒙政部次長 依田四郎少將

神秘な人間の生死を觀じ、生より死迄の生涯に明滅する盛衰浮沈の現象の實相を探究すること十余年、靜かに人生に起る興亡盛衰の實相を眺むれば、嚴として成功や幸福には一定の法則が流れてゐる。法則に乘つて生活する者は榮へ法則を無視して行動する者は亡ぶ成功や征覇慾に燃て金儲や立身榮達を焦りかつ急ぐ者は、必ず天の

痛棒 に打たれて逆境失意敗殘のドン底に轉落し、改革改造を一氣に遂行せんとする者は人心の和を破るのが動因となり、必然的に人氣凋落して失脚か亦は非命の凶刃に倒る。偉大な自我と主義主張に强く偉大命令的態度を以て、妻子や又は部下や民衆にのぞむ人物は如何に智謀に優る共晩年寂寞荒涼として物淋しい曠野をさまよふ如き生活に落ちる。

蒙政部大臣室にて次長を觀ると、生死も成敗も神の御胸のまゝに一任して、死生を達觀し、權に在りて權を振はず榮達を求めず、自已の利福よりも部下隣人の慶びを以て自己の喜びとなし、溫かい溫情と廣い抱容の德を普遍して人に接し、主義主張や命令的言葉も言外に余情を香せる程度の愛情に溢れる親しみのある態度を以て現はし、心奥底には然るが如き覇氣と熱情と精悍な氣魄を秘めて、明日の希望を描きつゝ與へられた境遇に微笑しつゝ精進の努力を集中しながらも、忙中なほ閑ありと云ふ風に

和氣 と溫情に溢れる言葉と態度で訪問客に接する様な人は必ず晩年年と共に榮へて衆の心服を得、廣く周圍の人々を懷かしめて德化するものであるが、此の心境に悟達した依田次長こそ、往年の滿洲事變に朝鮮混成旅團長として懸軍長驅、滿洲の曠野に活躍して一躍依田旅團の勇名を唄はれた、溫顏慈悲の化身で心の奥に兵畧を秘むる人情將軍依田少將である。人相は、溫情たつぷりな無限の抱容力と、根氣辛抱力、友誼に厚く義理と信義を重んずる事を示し、手相を晩年の繁榮と努力により功を贏く吉相。

童謠と手風琴 子供の時間

〔午後五時 東京より〕

山越え畑越え原ッぱで ゴウツ〳〵〳〵 戰車隊

童謠 三日月 子供會 伴奏 坊田壽眞

齊唱

(イ) 遠足 川路柳虹作詞 草川信作曲

たのしいたのしい遠足日 おむすび水筒運動靴 いさんで出て行く子供たち 軍歌に足ぶみ合せつつ 紅葉の山でおべんとう 松の林で鬼ごつこ

可愛いい露や初茸や 風ゆられる小鳥網 かへりは汽車で大はしやぎ それそれかけ出す野も山も 電信柱も赤屋根も みんなうしろに逃げて行く

(ロ) 雀の機織り 大□徇作詞 坊田壽眞作曲

雀が〳〵ちゆんばた〳〵 ちゆん〳〵ばた〳〵 夕日のかげつた竹籔小籔で ちゆんばたかちやりこ 雀が雀が機を織る お山の鵜ももう〳〵寢たらうに なぜ〳〵雀よ機を織る

雀が〳〵ちゆんばた〳〵 ちゆん〳〵ばた〳〵 まだ〳〵やめぬか日ももう暮れたに ちゆんばたかちやりこ 誰に着せよと機を織る お背戸の豆柿土産にもつて 何處へ行くのか晴衣織る

獨唱 鳥けい子

(イ) まゝごと 濱田廣介作詞 草川信作曲

まゝごとしませう花シヤベル 坊やはお砂糖ほりなさい まゝごと砂糖は銀の砂 お目々に入れてもいたうない

まゝごとしませうはなばけ わたしはお水をくみませう まゝごとお水は花のつゆ おべべがぬれてもすぐかはく

(ロ) 一ネンセイ 古矢ひさ子作詞 坊田壽眞作曲 (子供のテキスト特選童謠)

ケフハウレシイ シゲフシキ オヒサマニコニコ ワラッテル アタシモイマカラ 一ネンセイ モウ〳〵オネバウハ イタシマセン オトウサマノ オトナリデ ラヂオタイサウ ゲンキヨク 一二三四 一二三

ケフハメデタイ オイハヒビ ヒノマルハタハタ ナビイテル コトリモピイチク ナイテマス デモモウオネバウハ イタシマセン ミンナデオニハニ アツマッテ ラヂオタイサウ ゲンキヨ

獨唱 宮垣文子

キユーピーさん 葛原しげる作詞 弘田龍太郎作曲

キユーピーさんキユーピーさん 何をそんなに驚いて 大きなお目をみんなぱつとあけて 白黒させて立つてるの

キユーピーさんキユーピーさん 何をそんなに驚いて 五本の指をみんなぱつと開けて 裸のまんまで立つてるの

獨唱 猿蟹 久保田宵二作詞 長谷基孝作曲

早く芽を出せ柿のたね 早く木になれ實がなれと 蟹のやさしいうたごえに 柿は大きくなりました

猿が見つけて木にのぼり じぶんひとりでたべちらし かにがたのめば澁柿を せなかめがけてなげました

蟹のせなかのけがをみて 日頃仲よいお友達 にくい猿めこらさうと こぶしかためていひました

くりの火のたまはちのやり にげる戸口で猿はまた うすにどつかと押へられ ごめん〳〵といひました

獨唱 片岡昭子

白うさぎ 葛原しげる作詞 坊田壽眞作曲

白うさぎ 白うさぎ 白うさぎ あなたのうちはぬくそうだ 草のおふとんぬくらんで お日がポカぬくそうね 白うさぎ 白うさぎ 日なたぼつこはぬくそうね 白毛のおべべにくるまつて なんだかさつきからねむそうね

獨唱 大久保澄

落葉の兵隊 田中忠正作詞 井上武士作曲

落葉の兵隊さんトテチテタ 進めのラッパでトテチテタ お首でかけ足丘の上 カッポカッポ騎兵隊

落葉の兵隊さんドテチテタ 進めのラッパでトテチテタ お山のお空で宙返り ヒラッ〳〵〳〵 飛行隊

落葉の兵隊さんトテチテタ 進めのラッパでトテチテタ

(ロ) 祭の競馬 青山靑娥作詞 坊田壽眞作曲

打出す太鼓の合圖とともに 大地を蹴立てゝかけ出す競馬 追ひつ追はれつ凪きる馬の なびくはたてがみあゝいさましや

打ち出す太鼓の合圖とともに 砂塵をまきたてかけ行く競馬 われこそ勝たんと意氣込む騎手の 打ちふる鞭音ああ勇ましや

打ち出す太鼓の合圖とともに ゴール目ざしてかけゆく競馬 抜きつぬかれつ響に榮えしいななく勝馬あゝ勇ましや

齊唱

(イ) 夜明の鐘 鈴木章弘作詞 三宅勝作曲

鳴るよあの鐘夜明の鐘が あゝ夜明の鐘が鳴るよ 鐘を待たずに鳥さへ起きる 早く起きようよ夜明ぢやないか

鳴るよあの鐘夜明の鐘が あゝ夜明の鐘が鳴るよ 早く起きれば一生の德よ 朝は早起き仕事に就かう

手風琴

モーリス・デフユール

フオスターの思ひ出 フオスター・デフユール編曲

フオスターは今から百十年程前に生れたアメリカの作曲家で美しい歌を澤山作りました、あまりその歌が美しいので、百年後の今日でも世界中の人々に歌はれ、日本の人々にも多く親しまれてゐます、今日演奏されるのはそのフオスターの作つた歌の中から特に面白いのをいくつか續けたものでこの中には「故郷の人々」や「懷しいケンタッキーの家」「黒ん坊のジョー」などが明るく力强いアッコーデイオンの音であとからあとから出てきます。

野球中止の場合は左記プロ編入

▲前一一・五〇映畫とレヴユーの午後「映畫劇」P・C・L連中▲後〇・三〇思ひ出の活動寫眞大會 染井三郎外▲一・二〇歌舞伎レヴユー▲一・五五主題歌集 コロムビアオーケストラ、映平晃

放送局の新企畫 〃婦人家庭講座〃

新京放送局では去る九月二日より新に「婦人家庭講座」(午前一〇時より二〇分間)を開設して、滿洲における家庭生活の特殊性と、それに對應すべき實際的知識の提供に努力してゐるが、この擔當者は東京女高師出身の赤塚久子女史で、開設月余を出でずして好評を博してゐる、なほこの「婦人講座」において特に專門的知識を必要とする場合にはまた夫々の專門家を煩はすことになつてゐるから、講座種目もかなり擴範圍に亙る筈で同時に開設された「朝の音樂」(午前九時から二〇分間)「晝の演藝」(午後零時二〇分から二〇分間)と共に多期に向つて家庭團欒の一時に豐かな潤ひを提供するであらう

【寫眞赤塚久子女史】

文藝

魚眼雜記

井上麟二

◇

詩を書き出して中央の詩壇に注意の目を向けてゐると、其處に釀されてゐる不快な臭氣が、むうつと面にぶつかつて來て眩暈に似た混亂を感じる、これは、未だ中央の詩壇に觸れず、多少とも詩の純眞性に憧れを持つてゐる者は誰しもそうであらうと思ふ。

先づ第一に驚くことは、小異を樹てゝ小さなグループが割據して居り一歩たりとも己れの繩張りに他を入れず、これに一度び非難攻撃を加へるものがあるとグループの全員を擧げてこれを叩きつけねば歇まないと云つた有樣である この一致がいゝ意味の團結であれば必ずしも非難すべきではないのだが、對手の言論の理非曲直を堂々と反駁するのではなくて、たゞ己れのグループの一員を批判したと云ふ丈けで勢ひ立つのだから見て居られない。たゞお互に己れの城廓を守る爲めの嫉視反目批難する方も批難する方批難される方も批難される方誰か烏の雌雄を辯ぜんやである。

だから偶々良心ある詩人があつて、この現狀が如何に嘆かわしいことであるかを切實に感じてゐても、觸らぬ神に祟りなしで忠言を與へやうとせず徒らに孤高を持してゐるのである。これでは何時の日にか眞の民族詩が生れることか、思へば心寂しい限りである。

◇

説を爲す人は云ふであらう成程その非難は不當とは思はないが、併しそれは一つに日本詩壇のみに與へらるべきではない、日本の藝術壇は悉く然りである、と。それも一理ないとは謂はない、雖然、今日の中央詩壇のそれのやうに己れの一門一統以外にはどんな立派な創作があらうと耳を掩ひ目を瞑じて一顧だに與へやうとしないほど、他の藝術壇は偏狹ではない。現に近い例を擧げやうなら最近發表された文藝春秋社の『芥川賞』の本年度受賞者石川達三は一同人雜誌の同人でそれこそ文字通り名もなき一無名作家で恐らく審査員の誰一人本人を知つてゐた人はなかつたであらう、たゞ一筋に作品『蒼氓』の正當な價値を認めこれを推擧したのである。こんなことが、今日の中央詩壇で行はれるかどうか、少しでもその現狀を覗いた人は、この文壇の美事を心から羨しく思ふだらう。

名聲なんか問題ではない、たゞいゝ作品をこつ〳〵と作つてゐればいゝのだ、と云つて了へばそれまでだが、今日のやうに藝術の中央集權が靭然と建てゐては、地方の片々たる小誌では、如何に内容が優れてゐても悲しい哉、多くの讀者を持つことが出來ない 名聲は欲しくはないが自信ある作品は一人でも多くの人に讀んで貰ひ度いのは筆を執る人の美しい願望であらう。

◇

ホイツトマンの「草の葉」が世に出た時は、八百部そこそこの第一版が返本又返本で遂に一部も金にならず、そればつかりか敬意をして自署までして寄贈した先からさへ「詩の神聖を冒瀆するもの」として恐ろしい權幕で叩き返されたと聞く。今日、あの濃綠のクロース張大版の表紙に雜草の花や葉で意匠された眞中に、たゞ一行金文字で"LEAVES OF GRASS"と打出された原本が國學的至上の尊敬を恣まゝにしてゐることを想つて見給へ、誰だつて生れ出づる先驅者の惱みを切々と感じるだらう。

雖然、ワルト・ホイツトマンは幸福だつた。彼は新聞記者をしてゐたお蔭で多くの知己があつた、大部分はくだらない俗物だつたがその中にたつた一人の良知があつた。或る日、一部も賣れない惡評ごう〳〵たる著書を前に道がの呑氣者も腐りきつてゐた處へ丁重な筆蹟の讃辭が齎らされた。

手紙の中には「アメリカが產んだ最初にして最後の智慧の產物だ」とあつた。「西歐思想の余りにも粘液質過剩に私かに嘆いてゐた私は、この自由にして果敢な貴下の思想に絶大の敬意を表す」ともあつた。「一八五五年七月二十一日、コンコードにて、R・W・エマーソン」と最後の著名を讀んだ時、彼ホイツトマンは破れ卓を叩いて感激し、それから數日間何十遍となくポケツトからこの手紙を取出しては讀み耽つたとは母親の直話である。

凡愚の中に打ち棄てられやうとした「草の葉」は、この澄み切つた哲人の目に、野生の荒い外貌を透して偉大な魂の醍醐を見出されたのであつた。

エマーソンは訪ねる人毎に「もう外國にゐるアメリカ人は皆んな鄕土に歸つてきた方がい。何故でもない、今こそたゞ一人の生粋のアメリカ詩人が吾々の中に生れたからだ」と激賞してホイツトマンを世に押出した。

八百部の詩集はたゞ一人の知己を得た。それが後日世に出たあのワルト・ホイツトマンのたゞ一人の知己だつたのだ。

私は詩の卓に向ふたび、潜越にも窃かにホイツトマンを想念し、祈願し、一心不亂の境地に入ることが出來る。

そうにでもしなければ、あの中央詩壇のせゝこましさを拂ふことが出來ないから。(一九三五—九月)

夕暮

南余詩緒

夕暮—
微風が白い齒を見せて
私を招いてゐる
男は土堤の木蔭で
今日も空の赫さをかぞえてゐた
す枯れたマクワは
夏の殘して行つた
たつた一つのセンチメンタルー
私は季節のパジヤマを着る
そして古ポケツトの憂鬱は
黄昏の河端え
一つ一つ流して來やう

會者定離

桃北好澄

會者定離風のごとしとさびしみ日記をし見れば浮かりしかな
思ひ棄てたるひとならなくに夢にみし黒き睫毛を憐れみにけり
一目にてかなしと見にしをとめゆへ思ひて今も疑はずけり
貧しさに慣れて思はねば淸々と晝も睡りをむさぼるわれは
流されてゐむと心に決めしときあはれなるかなや人に書く文
淋しさを訴へ露はに書きにけるときたちゆきて今は思はず
夕の部屋につくねんとゐて浮べしは性慾衰へし秋怨といはむか
思出して信りくれにしやさしさも秋といふにぞ倘しみにけり
夕早く灯りつけたるしねま館ここに遊びしを思へば少なし
窓に這ふ蔦の繁葉に吹く風や父よとせつなく聲に叫びぬ

郊外

稲垣輝安

騷音の街の一つのリズムともなりゆく程郊外は親し。
騷音は空の彼方にこもるなり街遠くなりて返り見すれば。
郊外の野に咲く花の花瓣には都會の營みの響こそ泌め。
都會の響の一つのリズムとなる程に郊外の秋の晝は深けれ
歸り行く農家の荷馬車越えて音の去りゆく秋晴の空。
歩みゆく道端に咲きし草花の香ただよへ遠き山脈。

病床吟

關谷雅子

公園のま萩を見んと約そくの日にくるものを入院したり
「終りました」お醫者かゝりてほつとする
ひまなく腹をまだひきしむるなり
かはきたる口に手許の水藥をこつそりのみて目とぢにけり
ひとくればあまゆるほかに用もなし
こやりてなほも幸おほき吾
甘しぶき水藥の味もかはきたる口にほろろとしみ殘るなり
やみだよりいたさば母の嘆きはも
今日やあすにと三日へてかゝず

樺太の想出（上）

林良一

八月から九月へかけて濕氣拂ひのストーブが焚かれる。

霧笛……

揺れてゐる水難救濟會の赤電氣。

築港までには及ばない船入間の波。

「本船が入つたぞ」

「明日は荷揚げだ」

この船入間は期成同盟會の人達が幾度か上京運動した曰く付きのものである。

依然、醬態、ゴメが群がる頃にやつと避難して居た汽船が水平線にスレ〳〵の彼方から波を切つてくる。

『荷揚げだぞオ』

同漕店のテータを持つ男が濱を怒鳴つて歩く、刺子を頭から被つて砂地に寢てゐる仲仕達はムツクリと潮風に眼をしばたき乍ら、オーい、と鈍重な返事を投げ、沖を見渡しては、まだ〳〵と思ひ切り手足を伸ばすのである。

「まつ（午飯）を食つてからで丁度いゝんだ」

彼等は純である。二年に一度位 小樽あたりから爭議團のリーダー株がやつて來ると一時に、電柱や板塀やらに薪れ吸血鬼のポスターを貼つて駛け廻るが三日と永續しない。

娘を賣る地方の人達、この仲仕達も多くは津輕秋田近傍の稼人であることを思ひ出すのである。

「よいとこしようだア どつこい」

お百度詣りの木札に似た板を陸揚荷の一個毎にカタ〳〵と繰る手先、隆起した逞ましい肩、憶かに人體美だと思はれるのである。

寄留地受檢といざ辨法の下に旭川で兵役義務を終つてゐる者がこの中の八割を占めてゐるのだとK君が言ふ、

「よいとこしようだア どつこい……ワツハヽ、あんちやこ 越年婿さまになれねえぞ ワツハヽ」

荷を肩から辷らした一人に他愛いのない笑聲を浴びせる

「どつこいつ」

あの當時、樺太の東海岸を北へ從貫する鐵道工事に買はれて來た（蛸）人夫を除いては杣夫も仲仕も共に越年婿になれる可能性があつたやうだ

鰊場の娘や女達には貞操觀念はないとは云はれぬ迄も公然と同棲しては別れる多から春までの夫婦があつた。信じられぬ事ではあるが、轉々と職場を變へる男の放浪性の前には越年限り、それ以上のものたるを得ないのであらう。

「おら家の婿は稼きテだが旦那さん戸籍が判んねへ」

といふのもある。婿に論判したが秋倉太郎とだけしか本人に知らず、ほと〳〵困つたアゲク役場へ出頭したのだらうか、爺さんにムコ殿は朝鮮人だよとも敎へられず、如何にすべきかを考慮中といふ浪綺談めいたのもあつた。

概して詮索的な習性に乏しい人達の常として當座〳〵の現象に、觀念と尻込みと、それに伴うて惹起する憤怨を爆發させるのが我々の判斷外の事實？に流血を見ることがあつたが、歸する處、燒酎の英雄であつた。

大泊から來た女これは女給だが「迚ても宵蜩の戀愛に惱まされてしまつたの」それでたといふのだが越年妻の話題私の處女性も犯されてしまつた程、樺太は淫蕩な島ではなし列車や汽船に乘つてくる旅行車問の夜の女の感化を受けた女なのではあるまいかと今にその女の言葉を樺太の思ひ出と一緒に浮ばせて見るが、活動小屋でオーバーのポケツトに手を入れる握手女の存在を繁く認めるとき、あの島の或る機關がこの種のものに寄はれてしまつて居て一向向上しないのではあるまいかと懸念させるのである。

木材屋は蕃栄した。

一問一答 淋疾と其の治療

専門醫家と一般臨床家とが必讀すべき好個の參考資料

問、淋疾は患者の不攝生にもよるが、多くの場合、治療期間は、短かきも數ケ月、長きは數年にわたり、その苦痛は肉體的に、精神的に物質的に、甚だ大である。その輕減策如何？

答、すべての疾病が、其の根源を治療すべきであると同樣に、淋疾も男子にありては、尿道内の淋菌を速かに死滅せしむる事が治療期間を短縮する根本條件であると思ふ。

問、それは勿論であるが、尿道粘膜細胞組織下を蠶食しつゝある淋菌は、從來の内服藥、洗滌、注入、注射藥にては容易に死滅しない、さりとてブーヂー挿入其他、機械的療法は専門醫すら使用に修練を要し、一般臨床家としては使用に困難であり危險がある。こゝに問題を生ずるのであるが、この解決策ありや

答、一般臨床家が尿道内の淋菌を根治するために用ふるものは、其の効力の適確なる事、使用法の簡單安全なる事が根本條件である、しかるに從來の藥品、及び療法にては貴問の如く之に該當するものが無いのは遺憾である。

問、其理由は？

答、たとへば用法簡單の内服藥は、尿意を促がし、尿道内の粘膜表面を一時的には清掃するが粘膜側面を蠶食しつゝある淋菌は、之にては容易に死滅しない。また洗滌、注入等は水溶液のため尿道彈力によつて、直ちに外部へ流出し、尿道内殺菌時間は僅かに數分に過ぎない、故に之等を以て病巣深く蠶食しつゝある淋菌を根治するには、極めて長日月を要するのが理の當然である。其他の各種インチキ療法に對しては言及する必要を認めない。

問、淋菌に對し最も殺菌力強大なるは何か。

答、銀劑である。從つて淋疾の藥品には銀を主劑とするものが多い。しかし單なる銀劑では粘膜深達性が微弱であつて細胞組織下の淋菌にまで殺菌作用を及ぼす事は甚だ至難である。

問、しからば其の銀劑を深達せしむる方法ありや、

答、『銀に色素を化合すべし』とは最新の定説である。

問、では銀と、色素を化合し、之を水溶液として尿道内へ注入塗布すれば理想的であるか。

答、銀と色素の化合に成功すれば、右の方法にても從來の注入劑に比し、其の殺菌効力は數倍する。しかし水溶液では直ちに外部に流出するので充分ではない。

問、とは云へ、それ以上の方法があるか、

答、銀と色素の化合物を粉末とし、之を尿道に挿入すればその粉末は尿道彈力のために、却つて尿道粘膜の皺壁にまで平等に分布密着する。そして分布密着した粉末は、其まゝ尿道内の分泌液によつて、徐々に溶解、浸潤しつゝ、銀の殺菌作用と色素の粘膜深達性と兩々相俟つて、次の放尿時まで數時間にわたり尿道内に於て殺菌作用を發揮し、其の效力を粘膜側面及び病巣深部にまで深達させる方法がある。

問、成る程、良い方法である。しかし其の粉末を尿道内に安全に挿入するのは因難ではないか、

答、勿論、粉末其まゝにては尿道内へ挿入する事は到底不可能である。その方法として、直ちに溶解する所の管を作り、其の管中に粉末を入れ、之を尿道へ挿入すれば極めて容易の事である。

問、其の管を尿道へ挿入する方法は？

答、尿道内へ入れ、次ぎに、その管にもクリームをつけ、クリーム性の液（リスリンにても差支へなし）を先づ尿道内へ挿入すれば極めて簡單容易にて何等の不安も手數もなく、前後の處置時間は一回僅か、二三分にて出來る。

問、貴説の如く銀と色素を化合し、之を粉末として、尿道内へ挿入して數時間、殺菌作用を持續する事ができ、しかも用法が簡單安全にて専門醫ならずとも使用ができるとすれば、實に驚くべきものにて、たゞ〳〵感嘆の外はない。しかしながら。之は單に理想にとゞまり、實現不可能の事ではないか、

答、最近、淋疾治療界に非常なる勢にて名聲を高めつゝあるウラルゴール（日、英、米、佛、製法專賣特許。友田發賣）とは、この理想を如實に具體化したものであつて、このウラルゴールが創製された事は専門醫及び患者に對しても大福音と稱すべきである。

この治療法は模範的なり

前、日本赤十字社泌尿科部長にして現在東京市麹町區下二番町に泌尿科専門病院を經營せられつゝある、宗文江博士は斯道の大家として専門醫の間に名聲高き士なるが、同氏が尿道内の淋菌死滅の目的を以てウラルゴールを使用する場合には、一本は氏自ら之を挿入し、一本は患者に投藥して患者自身の手に於て挿入せしむる方法を執りつゝあり。即ち從來醫家が外來患者に對し局所療法を行ふ時は一日一回を普通とするも、宗博士の診療方法を以てすれば一日二回（二回以上は必要なし）の治療を與ふる事となり、從つて治療期間を著しく短縮するは必然にて、東都に於ては此方法に從ふ専門醫續出し、患者より非常の好感を持たれつゝあり。又以つて範とするに足る療法なりと信ず。

藥品は信用あるものを撰擇すべきである
殊に性病は一層其の必要があることを斷言する

日、英、米、佛、製法專賣特許 ウラルゴールに就て

ウラルゴールは一問一答に示せる如く、銀と色素とを獨特の方法によりて化合し、之を粉末とし、直ちに溶解する所の管中に收めたものである、故に之を尿道に挿入すれば、外管はすぐ溶解し其の粉末は尿道内にて徐々に溶解浸潤しつゝ數時間にわたり殺菌作用を營み粘膜細胞組織下の淋菌にまで殺菌力を深達す、使用法は簡單にして安全、無刺戟にて副作用なく、携帶にも頗る便利である。且つ内容が粉末なれば、洗滌、注入等の如く淋菌其他の汚物を後部へ移送する危險がない

適應症

ウラルゴールは次の適應症に從ふが最も効果適切にて安全なり。

一、豫防法としては（其の翌日にても可）短管一本を挿入し置くべし。

一、慢性及び再發には最初に短管、次ぎに中管を挿入すべし。

一、惡性か或は數年にわたる慢性症には短管、中管の次ぎに長管を挿入すべし。

治療に要する本數——一日一本或は二本
使用に要する時間——一回僅か二、三分
殺菌作用持續時間——三時間より六時間

かくしてウラルゴールの獨特の効力は實驗者の口から口へと次第に全國的に擴大されて來た。未實驗者は即時、之を使用して快心の結果を得られよ。

附記

ウラルゴールの効力に就て、若し、いさゝかにても疑念を抱くならば、たとへ慢性症と雖も、先づ短管三本入金七十五錢を試みに使用して頂きたい、さすれば其の卓越した効果を認識するであらう。

ウラルゴールの種類と定價

短管三本入	（豫防用、初感染用、少女膣用）クリームカバー付	○圓七五
同　十本入	（男子慢性及再發初試用品）	同　二圓○○
中管十本入	（男子慢性及再發 女子尿道及膣用）	同　二圓五○
長管十本入	（男子慢性固疾用）	同　三圓○○

（外に大量入、病院用、長、中、短、各種あり）

類似名あり、ウラルゴールの短管、又は中管或は長管と必ず御指定を乞ふ。

各地の知名藥店、デパート藥品部にあり。若し品切れの時は直接發賣元へ御註文あれば代金引換其他便宜の方法にて直に送附す。

（前金註文は送料不要、郵券代用にても可。）

東京市日本橋區本町三ノ一
發賣元　友田合資合社
藥種貿易商
電話日本橋（二四八〇・二八一・七四七　七四八・七四九・一九九）
振替口座東京一九三八

ウラルゴール其他弊社發賣新藥は全國各地の藥店及びデパート藥品部にあります。發賣元へ直接御註文の場合は前金か代金引換に限ります。

代金の御送金は小額なれば、郵便小爲替か、振替貯金（東京一九三八番）を御利用下さい。百圓以上御送金の時は左記取引銀行弊社當座口へ御拂込下さるのが安全、迅速です。

三井銀行本店、川崎第百銀行本店、正金銀行東京支店、臺灣銀行東京支店、朝鮮銀行東京支店、三和銀行東京支店、住友銀行日本橋支店、愛知銀行東京支店、名古屋銀行東京支店

實驗各博士説明書發賣元より進呈

滿洲醫大の紛擾事件
漸く鎭靜の模様
當分滿鐵の成行きを監視
新京支部も靜觀へ

母校のため奮起した滿洲醫科大學同窓會大會は十九日午後四時より醫大第四講堂で開催全滿同窓會各支部代表參集して今までの經過を報告したのち學の獨立と自由確立のため滿鐵當局の猛省を促すに意見一致を見たが一方教授會並びに助教授會も大體同窓會同様の意見一致を見たので意見書を作製、久保田新學長は同意見書を携へて二十日急遽赴連滿鐵本社にこれを提出したが新京支部では二十日夜幹事會を開き席上大會の結果を報告し其の後の情報即ち滿鐵當局は意見書を携へて赴連した久保田學長に對し『君達の意のあるところは充分判つたから將來を考慮しやうとにかく今のところ事を穩便に一時抑へて貰ひたい』と申し入れたのに對し同窓會本部では果して滿鐵が猛省したかどうかを幹事をあげて嚴重に監視し先方の出やう如何によつては直ちに運動を起すことゝし當分靜觀の態度をとることゝなつたので新京支部でも本部とともに成行を靜觀することゝし散會した

橋東花柳界の發展
八月中稼ぎ高 約四萬八千圓
七月に比べて稍下火模様

國都建設の進展に伴ひ橋東花柳界の發展は目ざましきものあり現在の料亭數六、抱藝妓七十餘名に上つてゐる、之等姐さんの腕一本で働いた八月中の揚高は酒肴代二萬九千十四圓廿一錢、花代一萬八千八百七十六圓八十錢合計四萬七千八百九十一圓一錢といふ數字を示してゐる、これを七月に比べると酒肴代花代ともに幾分下火模様で合計に於て百六十五圓餘の減少である

秋祭の賽錢
九百五十三圓

新京新社の秋祭りは好晴に惠まれて參詣者の足しげく雜沓を極めたが當日の御賽錢整理に社務所では二十日午後から二十一日正午までかゝりやつと調べあげた結果白銅、銅貨國幣とり交ぜ九百五十三圓、春祭りよりはざつと百圓餘り多かつた

豐樂劇場
昨日上棟式

滿洲國首都のアミューズメントの最大のもの、且つ外來貴賓招待等のため不可缺のものとして期待されてゐる、日滿合辦に依る演劇と映畫の殿堂偉容と內部の設備に最善を圖つた豐樂劇場は着々工事進捗し昨二十一日盛大なる上棟式を行つた、康德會館と對角の位置、豐樂路に聳ゆる高樓屋上で式は午後三時より莊重に執行され終つて三百余の來賓は階下での盛宴に臨んだ、十一月初旬には二千二百の觀客を容れるこの大劇場の開場を見るであらう

豐樂劇場上棟式

新發屯豐樂路に出現した東洋一の結構を誇る豐樂劇場は昨日午後三時より上棟式を擧行した

楊家屯匪襲
討伐隊出動

新京の近郊陶家屯驛東方七支里楊家屯部落に廿一日午前七時頃二十四名の匪團來襲せる爲現地〇〇隊より〇〇名出動更に新京〇〇隊よりも〇〇名新京發午前九時三十分の列車にて討伐に向つた

第二次銀行整理を
財政部近く實行
全滿の金融統制に乘出さん

第一次銀行整理を終つた財政部では其後着々內容整備を進めてゐるが新營業稅法公布を機會に近く第二次の根本的整理融合を行ひ全滿金融統制に乘出すことゝなつた、即ち新設銀行は株式組織と限定して漸時組織の改革をはかつてゐたが、既設銀行も積極的に株式組織に改め從來の如く特産相場の僅かな上下にも影響を及ぼされることとなき様增資を行ひその基礎を强固にするものと見られ今後の圓滑な金融統制が期待されてゐる

國幣金票パー政策で
錢舖業者參る
經濟的社會的に大影響なし

國幣が金票とのパー政策持續のため國幣金票の交換で生活してゐた全滿五百余の錢舖は轉職或は倒産の已むなきに至り、その及ぼす影響は經濟的に社會的に相當大きなものと注目せられてゐるが、財政部當局は大要左の如き見解を持し樂觀してゐる、普滿銀行整理と同時に預金貸出爲替業務等小規模ながら銀行業務を行つてゐる錢舖は大體銀行となつて居り、現在錢舖の大部分は交換專門で財界に及ぼす影響は少ない

一、現在の錢舖は特産商との關係も少なく特産期を控へても特産界は錢舖の倒産による影響は感じない

一、こうなる事を豫告し數ヶ月前より轉職廢業を慫慂して居たので既に轉職廢業したものも多數あるので別に救濟手段の要は認めない

七月の匪賊
四萬七千余人

民政部調査によれば、本年七月中の全滿各地に出現した匪賊總數は四萬七千三百五十七人で昨年七月の四萬六千八百六十三人に比し約五百の增加をみせてをり最も多いのは奉天省の千百五十八人、次に安東省の九百七十六人で黑河省の二十三人が最少數であるなほこの匪賊のため受けた人民の被害は拉致されたもの三千二百八十五人、負傷者二百三十九人、死者二百七十八人を算してゐる

新京―寬城子間
一日六往復運行
一輛連結のローカル車で

さる十日より愈々廢止となつた京濱線寬城子驛には一日六往復の一輛連結ローカル列車が發着するだけで驛舍はガランとして一抹の寂しさが漂ふてゐる、たゞ一臺のクレーンが氣味悪い程黑煙を吐いて物すごい騷音を立てゝゐるのはゲージ變更以來奮北鐵の名殘りを僅かに止めてゐた廣軌用機關車二輛の解體作業を急いでゐるのである、この機關車解體作業は二十日から吉林鐵路局機務段員二十二名で行はれてゐるが廿六日までには全部解體されてハルビンへ廻送される豫定

きのふ特別市の
實業懇談會
第一回會合開催

韓特別市長の七月一日聲明書中に日滿有力實業家相協力して實業の發展を期するといふ一節があつたが、その具體化の第一歩たる新京特別市實業懇談會は第一回會合を昨二十一日扶桑グリルに於いて午後一時から開催した、市長總務處長、行政處長その他市公署員の外に市中の日、滿實業家三十余名出席し董行政處長開會の辭を述べ、市長の挨拶あつて左の如く附議事項を審議した

一、會則の審議
二、會員の範圍に關する件
三、會議に關する件
四、講演會に關する件
五、會費の徵收に關する件
六、役員の選任に關する件
七、會員の業務分擔に關する件

建平北方に
又ペスト

民政部衛生司への入電によれば、熱河省建平北方にペスト發生し、省公署で眞相調査中である

發送を禁止された
日滿眞全寺本尊
陰陽佛は日本風教に害あり

千葉縣松戸町に建立計畫中の日滿眞全寺の本尊として奉天千代田病院博士河原治作氏外數名の發起人が最近蒙古方面で購入せる喇嘛佛像陰陽佛は日本の風教に害ありとの理由から發送直前奉天に於て當局から發送禁止を命ぜられた、右發起人等は今春蒙古活佛阿旺闍巴尉氏を擁して後日日本各方面と連絡し宗教による日滿親善の必要を力說せる結果千葉縣松戸町有志の共鳴を得て同地に敷地一萬二千坪の寄進を受け目下建築資金募集中だつたのであるが該處分に遭ひ計畫に狂ひを生じ一同頗る困惑してゐる

新京ロータリーの
承認祝賀式
今夕ヤマトホテルで開催

新京ロータリー・クラブの承認祝賀會は二十二日夕六時から大和ホテルで第七十區ガバナー朝吹常吉氏を始め東京、京都、横濱、廣島、岐阜、金澤、小樽等各地のロータリークラブ代表、來賓として孫財政部、丁實業部兩大臣、榮、山成中銀正副總裁、韓特別市長並に新京ロータリアン、同家族約百五十名列席の下に盛大に擧行されたが、當日はこれに先立つて朝九時半から百五十名の祝賀會出席者が七台のバスに分乘して大和ホテルを出發、新京神社、忠靈塔、南嶺戰蹟、國務院、宮內府等各方面を參拜、歷訪してロータリアンの親睦を計ることゝなつてゐる、なほ正午は鹿鳴春における金市長主催の午餐會午後は大同公園の阮文教部大臣招待茶會、國都建設局の懇談會に臨む筈である

尙日滿映畫作成所では二十二日開催の新京ロータリー・クラブチャーター・ナイトの實況を撮影し同夜晩餐會の席上で上映する

朝吹常吉氏
昨夕來京

新京ロータリー・クラブのチャーター・ナイトに出席の內地會員帝國生命保險會社々長朝吹常吉氏以下十三名は廿一日午後五時三十分着あじあで新京クラブ員多數の出迎裡に來京ヤマトホテルに投宿した（寫眞は昨夜入京したロ會員一行）

新京共同木材株式會社
來月早々創設
安東、吉林もこれに倣はん

新京木材商組合では實業部の森林集團伐採方針に適應するため組合員三十四名をもつて新京共同木材株式會社を組織資本金五十萬圓四分の一拂込み、本月末株式募集を締切り來月早々新會社を創設することになつた、同會社の創設は實業部の主旨に基くものであるが新京木材商組合の伐採地域が樺甸縣漂河流域にほゞ決定し同地方面で伐採された木材は河流運搬の他なく多期結氷期には運搬不可能で相當多額の資金を要する結果木材商全部結束して新會社を創立し伐採した木材は組合員の手により賣捌く事になつた、二十一日日本人七名、滿人十五名の踏査隊が出發し半ヶ月に亘つて吉林森林事務所の指導下に漂河一帶の實地踏査を行ひ大體十月一日伐採の許可を受ける手筈となつてゐる、尙安東木材商組合でも新京同様新會社創立の準備を進め吉林方面でも計畫中の模様である

憲兵隊長
會議第二日

全滿憲兵隊長會議第二日目廿一日は午前八時より前日に引續き憲兵隊司令部會議室にて開催、關東軍參謀、河邊菅野花谷各參謀の講演ありて午前中の日程を終了、午後一時半より永見軍政部顧問、長尾警務司長、寺崎審計部長等滿洲國關係機關との打合せを遂げた後更に朝鮮憲兵隊司令部、天津憲兵代表との事務打合せがある筈である

陸軍次官以下
異動發令

【東京國通】天皇陛下には二十一日午前十時岡田首相侍立の上田代中將に對し第十一師團長親補の勅語を賜ひ首相より左の官記を授けた

從四位勳二等功三級 陸軍中將 田代 一郎
補第十一師團長（善通寺）

同時に陸軍次官以下の異動は內閣及陸軍省より左の如く發せられた

從四位勳二等功五級 陸軍中將 吉莊 幹郎
任陸軍次官
陸軍中將 橋本 虎之助
免本官
參謀本部付被仰付
關東憲兵司令官 陸軍中將 岩佐 祿郎
補憲兵司令官
第十二師團司令部附 陸軍少將 東條 英機
補關東憲兵隊司令官

リースロス氏
昨日上海着

【上海廿一日發國通】日本に約二週間滯在して朝野の有力者と支那の救濟策に付き意見の交換を行つた英國經濟使節リースロス氏は愈よ廿一日午後三時入港豫定の連絡船上海丸で來滬する筈であるが同氏の來支は表面支那の經濟立直しに協力するにあるが事實は下り坂にある英國の在支權益を確保すると同時にあわよくば更に權益を擴大せんとの目的からであるだけに其動靜は世界の注目を引いてゐる、同氏本日入港の際にはカドガン英大使を始め支那財政部要人上海の金融界、商工業界の重なる人々がずらりと碼頭に顔を揃へて歡迎することになつてゐる

東京商大の
佐野學長辭意

【東京國通】杉村助教授の提出した博士論文不通過に端を發した東京商大のお家騷動は教授、助教授の確執のみならず、學生も之に參加させては佐野學長排斥運動と迄激化し紛糾を極めてゐるが、佐野學長は學園を騷がした責任を痛感すると共に健康職に堪へずとの理由で二十日夜文部當局に辭意を表明した、佐野學長の辭職は避け難いものと見られてゐる

井上偕行
社長來滿

【大連國通】偕行社々長元航空本部長井上幾太郎大將は滿洲航空事業視察の傍ら事變後の滿洲觀察の爲約一ヶ月の豫定で內地まで出迎への滿洲航空會社庶務課長黑川淸氏同伴廿一日午前八時入港のバイカル丸で來連星ノ家に投宿二三日滯在の上北行の豫定

香取氏等
藥學會出席へ

大連で二十二、三兩日開催の本年度滿洲藥學會總會に新京から新京醫院藥劑主任香取政夫氏及び月野、中島兩部員が出席それぐ二十一日午後赴連した

撫順―新京
ラグビー戰
けふ中銀運動場で

全滿ラグビー界の最高ゲームとして期待されてゐるオール撫順對オール新京ラグビー戰は廿二日中銀グラウンドで擧行されるがオール新京側メンバーは左の通りである、尙審判は青木、三上兩氏が之に當る事となつてゐる

F・W 出井、青木、佐藤 久永、渡邊、田中 長淵、尹
H・B 石渡、大淵、菅谷
3—4B 糸井、顯原、鹿毛 小栗、松並
F・B 山本

大同廣場で
民政部運動會

民政部では明廿二日部の秋季運動會を大同廣場で開催する事となつたが當日は肩書をかなぐり捨て家族を引具して大いに童心振りを發揮しようと部員一同手具脛引いてゐる

愛よ戰ひとれ（三十七）

（舞台上演 映畫化）福田正夫 作　泉武久 畫

追放者（六）

廊下から硝子戸ごしに、通用門が見えて、そこを驅つて行く若い男――靜子はそのちらりとふり向いたのをみつけたのであつた。大瀬邦雄である。

「あ！」

彼女は追ひかけようとして、そのはしたなさをつゝしんだ。

通用口に太田が立つてゐた。

「どうだつた？」

「え？」

「嬢さんと話がついたかね」

太田は靜子が、勝美にわびて貰ふためにたのみに行つたと、思つてゐるらしかつた。

「だめでしたわ」

靜子はたゞさういつた。

「じやあ！」

太田は目をまるくした。それにしては、靜子があまり落着いてゐるやうに、見えたからである。

「どうしても……」

「しかたありませんわ」

「うゝん、どうしてもなあ」

太田は自分の屈托をかくせなかつた。

「あの……」

靜子が眼をふせた。

「いま、邦雄さん……いえ、大瀬さんが……？」

「來てゐた、俊一さんの所をきゝに」

「お嬢さまのお兄さまの？」

「さう、……あんたのこともきいてゐた。が、僕は、追ひ出されるとは、いへなかつたんでね」

彼はさびしく笑つた。

「さうでしたか？」

靜子もさびしい氣がしてほゝえんだ。たとへ逢へなくても、彼女はすぐに邦雄をたづねて、僕のことを話しておくつもりになつてゐたからで、

「どうせ！」

と思つたのであつた。

彼女は午後にならないうちに、春世夫人に呼ばれた。そして家におかれないことをいひわたされた。

夫人は金一封を出した。

「これは、主人が……勝さんのためにはたらいてくれたお禮よ」

「はい」

「受けておきなさい」

「は、はい」

靜子はそれを斷れなかつた。これから先立つものは金！ それが屈辱であらうと、彼女はうなだれて受けなくてはならなかつた。

夕方、彼女はその家を出て行つた。

「丈夫でやり給へ」

通用門まで見送つてくれたのは太田が一人であつた。

「あなたも……」

「あゝ、僕は頑健だからね」

太田はわざと笑つて見せた。

彼女はまだ行つたこともない、新京でさがしたアパートへ、心づよく少しの荷物と一しよにタクシーを乗りつけるつもりであつた。

孤獨！ 追はれて行く身に、すぐ正月がくるのであつた。

「では御免なさい」

彼女はその邸をふりかへつた。

みつけたのは、二階の居間から身をのばしてゐる勝美であつた。好きな美しい方――靜子は胸にくり返して、涙ぐんでゐた。さすがに勝美も、白い手をふつてくれた。

「御機嫌よう！」

靜子は心に叫んだのである。